

報告第 4 号

一般財団法人調布市市民サービス公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により，一般財団法人調布市市民サービス公社の平成29年度収支決算及び平成30年度事業計画を別紙のとおり提出する。

平成30年 6 月 7 日

調布市長 長 友 貴 樹

平成29年度決算報告書及び
平成30年度事業計画

一般財団法人調布市市民サービス公社

目 次

平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告	1
1 概要	1
2 基本方針に関する取組	1
3 事業実績	4
(1) 市民サービス事業	4
(2) 管理運営事業	4
4 役員・会議等に関する事項	21
(1) 役員等名簿	21
(2) 会議の開催	21
(3) 公告	22
5 財務諸表の概要	23
平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支計算書	24
平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社正味財産増減計算書	27
平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社貸借対照表	29
財務諸表に対する注記	31
平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社財産目録	32
監査報告書	35
平成30年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画	36
1 基本方針	36
2 基本方針に基づく取組	37
3 事業内容	39
(1) 市民サービス事業	39
(2) 管理運営事業	44
平成30年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支予算書	49

平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告

1 概要

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）では、平成29年度も調布市（以下「市」という。）からの受託事業におけるサービス向上等に取り組むとともに、市民雇用の促進、障害者の就労機会の提供、市内事業者等との連携といった取組を継続しながら、市民サービスの一翼を担っていることや市の監理団体としての位置付けも踏まえ、法人としての適切な責務や役割の遂行に努めました。また、平成27年度から平成30年度までの4年間を計画期間とした「中期経営目標」に基づく取組の3年目に当たり、目標達成に向けた取組を推進しました。

(1) 法人経営に関する主な取組

市ホームページ内の公社の情報提供ページ（以下「公社の情報提供ページ」という。）を活用した分かりやすい情報提供や、市議会への経営状況報告を行うことで、引き続き、経営の透明性向上に努めました。また、中期経営目標に位置付けた取組の推進に当たっては、事務局内に設置している3つの委員会（事業拡大委員会、サービス向上委員会、経営体質強化委員会）などを活用しながら、これまでにおける取組状況や課題を踏まえた適切な進行管理に努めました。その他、障害者雇用に関する取組の継続（法定雇用率2%の維持）や若者及び中学生の職場体験の受入等に積極的に取り組みました。

その他、継続的に取り組んできた法人形態の検証については、公社の設立目的や役割をはじめ、関係機関等からの意見や現在の法人経営への影響なども踏まえて、事務局にて整理した考え方をもとに、理事会、評議員会での議論を行った結果、現在の一般財団法人を継続していくこととしました。

(2) 事業実施に関する主な取組

市からの受託事業については、新設された自転車等駐車場の運営や暫定自転車等駐車場の閉鎖に適切に対応するなど、市民サービス事業（10事業）及び管理運営事業（6事業）を実施しました（受託事業決算規模：約5億2266万円）。

事業の実施に当たっては、市の事業所管課と連携を図りながら、きめ細かな市民サービスの提供や効果的・効率的な対応に努める中で、市民雇用の促進や障害者団体及び市内事業者等との連携にも継続的に取り組みました。また、より良い市民サービスや安全確保につなげるため、利用者満足度調査を踏まえた接遇研修のほか、普通救命講習、自衛消防訓練などを実施しました。

2 基本方針に関する取組

平成29年度においても、中期経営目標を念頭においた7つの基本方針を掲げ、それぞれの方針に基づく取組を推進しました。

サービス向上の観点から、受託内容の拡充等に関する取組の検討を行うとともに、利用者満足度調査を活用し、接遇向上や利用者の意見等を踏まえた業務の改善に取り組んだほか、施設の維持保全等に関しては、営繕チームを中心として、市の事業所管課と情報を共有しながら適切な対応を図りました。

また、公社の情報提供ページを活用した積極的な情報の提供・更新や業務発注における競争性確保の取組を推進することなどを通じて、信頼性・透明性の向上に取り組みました。

さらに、受託事業を実施するに当たっては、引き続き、市民雇用の促進や障害者団体等との連携による障害者に対する就労機会や就労体験の場の確保・提供のほか、積極的な就労体験の受入、市内事業者への発注促進に取り組みました。

その他、人材育成方針を踏まえた正規職員に対する研修等の実施や、法人形態の検証に関する理事会・評議員会での議論を通じた考え方の整理を行いました。

それぞれの基本方針に基づく主な取組実績は、以下のとおりです。

※【 】は取組を主に推進した事務局内の委員会

- (1) 市からの受託事業においてサービスの向上に資する取組を検討・推進するとともに、市の事業所管課との連携を密にしながら、受託内容の拡充や新たな事業の受託に関する検討・提案に取り組みます。【事業拡大委員会】

ア 自転車等駐車対策事業において、6箇所（調布駅周辺2箇所、国領駅周辺1箇所、布田駅周辺1箇所、つつじヶ丘駅周辺1箇所、京王多摩川駅周辺1箇所）の開設や2箇所の閉鎖（暫定自転車等駐車場）に適切に対応しました。

イ 夏季に開設されている市民プールの運營業務において、サービスの向上や障害者団体との連携の視点から、昨年度に引き続き、障害者団体による飲食物の販売を継続する中で、販売日数や品目の拡大につなげました。

ウ 受託内容の拡充や新たな事業の受託に関する検討を行ったほか、指定管理者制度への対応に関して、検討を行いました。

- (2) 市からの受託事業を効率的かつ効果的に実施するとともに、サービスの向上を図るため、市の事業所管課との連携を推進するほか、これまでに実施した利用者満足度調査の結果等に基づく課題の把握・分析を踏まえて、改善の取組を推進します。【サービス向上委員会、QC委員会※】

ア 平成28年度に利用者満足度調査を実施した管理運營業の課題を検証し、改善に努めました。また、市民サービス事業については、これまでの実績を踏まえ、接遇研修や調査方法の見直しを行ったうえで、利用者満足度調査を実施しました。

イ 自転車等駐車対策事業において、市の事業所管課と連携しながら、利便性の向上を図るため、新たな管理室における使用申請やICカードの書き換えなどの対応に取り組みました。

※サービスの向上を図るために、現状の分析や改善策等の検討を行う公社内部の会議

- (3) 公社の法人経営に関する情報をより分かりやすく提供することや、公社が事業者が発注する業務における競争性の確保に努めることで、公社経営の透明性を向上させていきます。【経営体質強化委員会】

ア 公社の情報提供ページにおいて、公社の概要や事業計画及び事業報告、評議員会及び理事会の議事要旨、中期経営目標の取組状況、利用者満足度調査に関する情報等を掲載し、随時更新したほか、新たに作成した公社の法人概要パンフレットを掲載しました。

イ 平成29年第2回調布市議会定例会において、経営状況の報告（平成28年度決算報告、平成29年度事業計画）を行いました。

ウ 業務の発注における競争性確保を継続的に推進するため、発注実績の整理に基づく取組に努めました。

なお、業務の委託における競争以外の発注については、公益社団法人調布市シルバー人材

センターや障害者団体が主な発注先となっています。

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
競争発注率* (発注金額)	30.0% (7796万円)	28.5% (7109万円)	30.6% (8064万円)
シルバー人材センター及び 障害者団体を除いた場合	51.2%	49.4%	52.2%

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃など）に関する比率

- (4) 市からの受託事業の実施に当たっては、社会状況やより多くの市民の参加を推進することを踏まえながら、市民雇用の促進に取り組みます。【経営体質強化委員会】

ア 管理運営を行う施設の増加等への対応に伴う雇用拡大を図りながら、受託事業を担う職員を中心として、市民雇用の促進し、市民雇用率は前年度と同水準となりました。

(各年度の3月31日時点)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市民雇用率 (市民雇用者数)	85.2% (121人)	86.8% (138人)	86.8% (145人)
当該年度の新規雇用 における市民雇用の状況	94.7% (18人/19人)	100.0% (33人/33人)	95.2% (20人/21人)

- イ 「ちょうふ若者サポートステーション」と連携し、就業体験希望者を受け入れることを通じて、若者の就業につなげる取組をサポートしました。

項目	延べ受入者数	延べ体験日数
就業体験受入	15人	58日

- ウ 市が行う中学生の職場体験事業に協力し、中学生の受入を通じて社会性や職業観、勤労観を養ってもらえるよう努めました。

項目	受入時期	受入校	受入者数	延べ体験日数
職場体験受入	第1期(6月)	第三中学校	3人	15日
	第2期(9月)	第六中学校	3人	15日
	第3期(9月)	第七中学校	2人	10日

- (5) 障害者団体等と連携を図りながら、継続的に障害者に対する就労機会・就労体験の場を提供するなど、障害者の社会参加の促進に努めます。【経営体質強化委員会】

ア 関係機関と連携を図りながら、事務局勤務での障害者の雇用を継続しました。

イ 障害者就労支援センター等と連携し、障害者5人の職場体験を受け入れました。

項目	連携先	受入者数	延べ体験日数
職場体験受入	ちょうふだぞう	4人	36日
	府中けやきの森学園	1人	5日

- ウ 市内の障害者団体等と連携を図りながら、継続的に障害者に対する就労機会の場の提供に努める（メール業務や清掃業務等）とともに、拡充を図りました。

エ 市民プール開設時における障害者団体による飲食物販売について、市の事業所管課と連携しながら継続・拡充しました。

- (6) 市からの受託事業を安定的に実施していくため、様々な市内事業者との効果的・効率的な連携を推進します。【事業拡大委員会】

ア 市内事業者への発注に努めるとともに、協力事業者登録制度*への登録を促進しました（平成30年3月31日現在の登録事業者154社（前年度から3社減）、うち市内事業者96社（前年度から2社減））。

※公社の契約における安定性・効率性の確保を目的に、市内事業者を主な対象として、公社からの受注を希望する事業者を登録する制度

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市内事業者発注率※ (発注金額)	85.7% (2億2259万円)	86.8% (2億1673万円)	86.9% (2億2861万円)

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃など）に関する比率

イ 市内事業者との連携を一層推進するため、発注実績の整理に基づく取組に努めました。

(7) 限られた人員での効率的な法人経営や組織の強化に向け、人材育成方針を踏まえた事務局職員の育成・意欲向上を図る取組を推進します。また、法人形態の方向性等の整理に取り組みます。【経営体質強化委員会】

ア 人材育成に関する基本的な考え方を整理した人材育成方針を踏まえて、各職員にてキャリアプランを作成するとともに、各職員の状況に応じた研修等を推進しました。

イ 法人形態の検証において、公社の設立目的や役割をはじめ、関係機関等からの意見や現在の法人経営への影響などを踏まえて、事務局にて整理した考え方をもとに、理事会、評議員会での議論を行った結果、「一般財団法人を継続しつつ、信頼性や透明性の向上に向けた取組を推進していく」こととしました。

3 事業実績

(1) 市民サービス事業

平成29年度は、前年度と同様に10の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、378万円余の増額となりました。主要な要因としては、市営住宅事業におけるリフォーム件数の増加があげられます。なお、収入に対する支出比率は、97.3%となりました。

No.	事業名	平成29年度収入額(円) (前年度比増減)	平成29年度支出額(円) (前年度比増減)	実績参照 ページ
1	市営住宅事業	15,267,999 (2,959,239)	14,362,860 (3,209,417)	6ページ
2	公金収納事務事業	7,113,500 (79,000)	6,847,366 (195,518)	7ページ
3	スポーツ・保養施設イン フォメーションコーナ ー受付事業	4,866,000 (134,000)	4,840,868 (713,989)	8ページ
4	児童通学見守り事業	1,716,160 (87,793)	1,649,587 (96,220)	9ページ
5	一般廃棄物処理袋等交 付事務事業	1,223,000 (0)	1,193,591 (▲29,409)	9ページ
6	諸証明交付受付事業	4,580,000 (166,000)	4,431,300 (292,516)	10ページ
7	各種メール事業	20,268,988 (335,627)	20,013,195 (341,266)	11ページ
8	図書館メール事業	7,588,512 (5,726)	7,588,512 (5,726)	11ページ
9	こころの健康支援セン ター事業	715,720 (47)	715,555 (400)	12ページ
10	公金輸送事業	1,337,396 (20,446)	1,301,820 (29,582)	12ページ～ 13ページ
	合計	64,677,275 (3,787,878)	62,944,654 (4,855,225)	

(2) 管理運営事業

平成29年度は、平成28年度中に公園内放置自転車等撤去事業が終了していたことから6

の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、1604万円余の増額となりました。主要な要因としては、自転車等駐車対策事業における受託施設の増加のほか、体育施設事業や地域福祉センター事業における施設の維持保全対応等の増加があげられます。なお、収入に対する支出比率は、96.9%となりました。

No.	事業名	平成29年度収入額(円) (前年度比増減)	平成29年度支出額(円) (前年度比増減)	実績参照 ページ
1	自転車等駐車対策事業	281,863,000 (11,700,000)	280,817,695 (12,001,092)	14ページ～ 16ページ
2	自動車駐車場事業	46,282,200 (▲1,675,800)	37,081,757 (2,812,208)	17ページ
3	体育施設事業	75,461,900 (2,542,000)	72,326,462 (2,677,092)	18ページ
4	地域福祉センター事業	62,431,000 (4,387,000)	61,593,579 (3,697,499)	19ページ
5	青少年交流館事業	5,226,000 (84,000)	4,871,206 (31,609)	20ページ
6	教育会館事業	3,398,000 (6,000)	3,024,769 (▲56,373)	20ページ
	公園内放置自転車等撤去事業※	0 (▲998,000)	0 (▲998,000)	
	合計	474,662,100 (16,045,200)	459,715,468 (20,165,127)	

※「公園内放置自転車等撤去事業」は、調布駅前公園の閉鎖に伴い、平成28年9月末で終了しています。

【市民サービス事業実績】

1 市営住宅事業

快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。

＜事業費決算額＞平成27年度：18,523千円 平成28年度：11,153千円 平成29年度：14,363千円

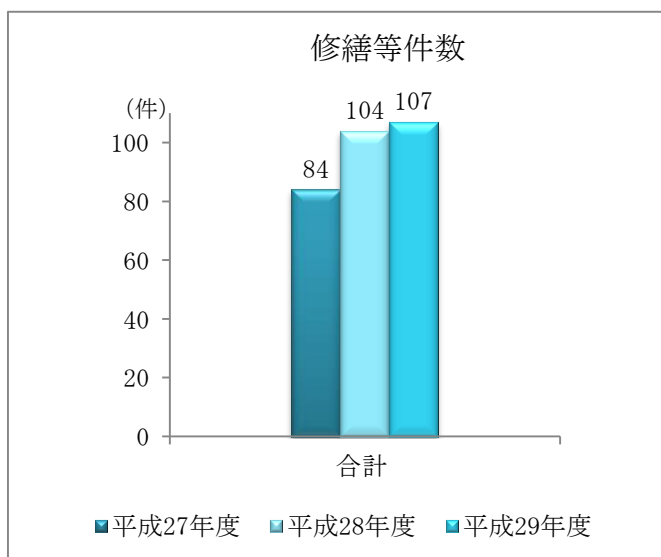
・市からの指示に基づく修繕等は、年間100件前後で推移しており、平成29年度は107件（前年度と比較して3件増加）となりましたが、そのうち居住者の退去に伴うリフォームについては8件（前年度と比較して3件増加）となりました。

・修繕については、事業所管課や協力事業者と連携しながら迅速な対応に努めました。また、リフォームについては、事業所管課と公社営繕チームにおいて仕様を明確にし、協力事業者と連携しながら効率的に業務を実施しました。

・今後も引き続き、修繕の迅速かつ効率的な実施、リフォームにおける仕様の明確化や協力事業者への発注における透明性の確保に努めます。

（市）：市営住宅 ， （シ）：シルバーピア

施設名	修繕等件数（件）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
八雲台（市）	10	17	19	2
深大寺（市）	7	16	9	△ 7
富士見第1（市）	24	16	16	0
山野（市）	4	9	6	△ 3
富士見第2（市）	20	16	19	3
調中前（市）	7	11	14	3
下石原（市）	10	14	16	2
深大寺（シ）	0	1	6	5
柴崎（シ）	0	0	2	2
せせらぎ（シ）	2	4	0	△ 4
国領3丁目（シ）	0	0	0	0
調布染地（シ）	0	0	0	0
合計	84	104	107	3



注：本ページ以降の事業実績データ上の収納金額及び使用料は、1000円未満を四捨五入しているため、実収納金額及び実使用料とは差額が生じる場合があります。

また、施設の利用件数（有料）は、使用料を収納したものに該当する件数となっています。

2 公金収納事務事業

市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市役所へ運搬します。

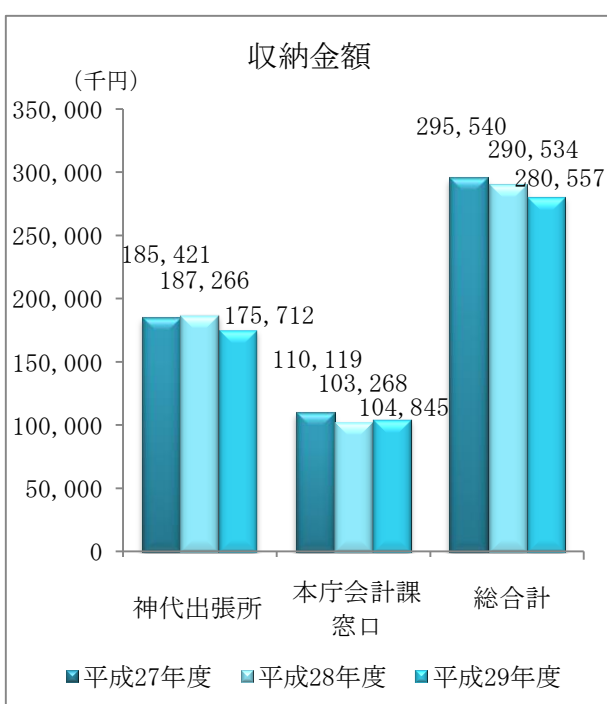
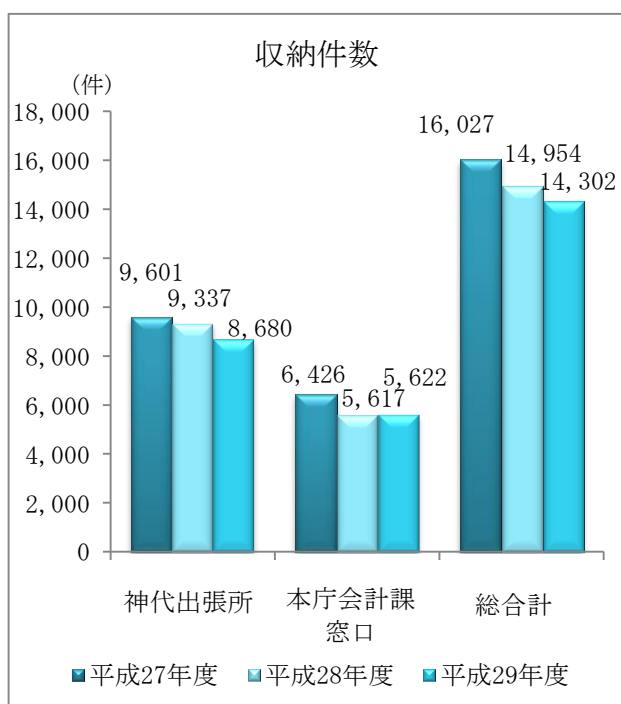
＜事業費決算額＞平成27年度：6,681千円 平成28年度：6,652千円 平成29年度：6,847千円

・取扱い収納件数及び収納金額については、前年度に比べて、神代出張所では収納件数、収納金額ともに減少、本庁会計課窓口では収納件数、収納金額ともに増加しましたが、全体では収納件数、収納金額ともに減少となりました。

・今後も正確かつ、適正な業務の遂行に努めていきます。また、平成29年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、更なる窓口サービスの向上に努めていきます。

(神)：神代出張所 ， (本)：本庁会計課窓口

区分	収納件数 (件)				収納金額 (千円)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
一般会計分(神)	4,846	4,921	4,665	△ 256	128,412	130,382	123,147	△ 7,235
特別会計分(神)	4,663	4,325	3,925	△ 400	56,445	56,296	51,909	△ 4,387
雑部金会計分(神)	92	91	90	△ 1	564	588	656	68
神代出張所合計	9,601	9,337	8,680	△ 657	185,421	187,266	175,712	△ 11,554
一般会計分(本)	2,801	2,473	2,472	△ 1	75,739	69,584	70,288	704
特別会計分(本)	3,406	3,015	2,924	△ 91	32,963	32,984	33,097	113
雑部金会計分(本)	219	129	226	97	1,417	700	1,460	760
本庁会計課窓口合計	6,426	5,617	5,622	5	110,119	103,268	104,845	1,577
総合計	16,027	14,954	14,302	△ 652	295,540	290,534	280,557	△ 9,977



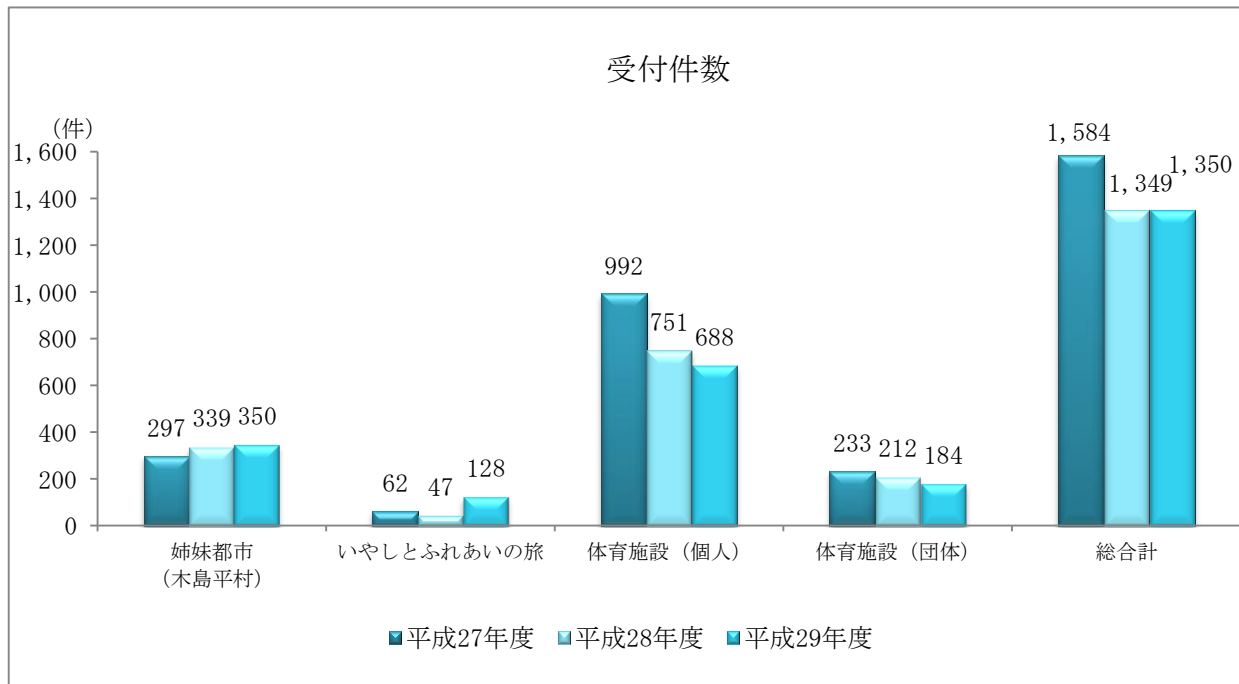
3 スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業

市民の利便性の向上を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付などを行います。

<事業費決算額>平成27年度：4,538千円 平成28年度：4,127千円 平成29年度：4,841千円

- ・助成券発行業務のうち、姉妹都市（木島平村）については、冬期におけるスキー場利用の増加傾向が見られたことなどから受付件数は増加しました。また、いやしとふれあいの旅については、バスツアー企画が好評であったことから、受付件数は大幅に増加しました。
- ・利用者登録受付（体育施設）については、新規、再発行が少なかったことなどにより、個人、団体とも受付件数が減少しました。
- ・事業所管課と連携し、各種手続、申請、チラシ配布、情報提供等を行うなど、きめ細かな対応に努めました。
- ・平成29年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、今後も窓口サービスの維持・向上に努めていきます。
- ・平成30年度は受託内容の拡充が予定されているため、事業所管課と連携しながら、適切に対応していきます。

業務	内容	受付件数（件）			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
助成券発行	姉妹都市（木島平村）	297	339	350	11
	いやしとふれあいの旅	62	47	128	81
	合計	359	386	478	92
利用登録受付	体育施設（個人）	992	751	688	△ 63
	体育施設（団体）	233	212	184	△ 28
	合計	1,225	963	872	△ 91
	総合計	1,584	1,349	1,350	1



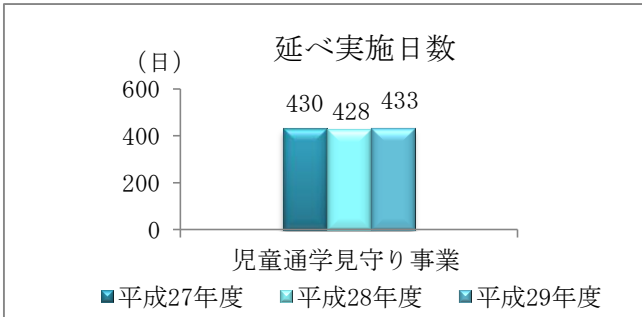
4 児童通学見守り事業

児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺及び若葉町2丁目1番地先の交差点周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。

＜事業費決算額＞平成27年度：1,058千円 平成28年度：1,553千円 平成29年度：1,650千円

・調和小学校、若葉小学校の通学路の踏切及び交差点周辺で、市が指定する日において、児童の交通誘導を行いました。また、事業所管課の依頼に基づき、若葉小学校通学路において、車両通行量の調査を年4回（5月・6月・7月・2月）実施しました。
 ・児童の誘導を行うに当たっては、児童への積極的な声掛け・挨拶を励行しました。
 ・今後も引き続き、児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、登校時における児童の交通事故防止に努めていきます。

事業名	延べ実施日数（日）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
児童通学見守り事業	430	428	433	5



5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業

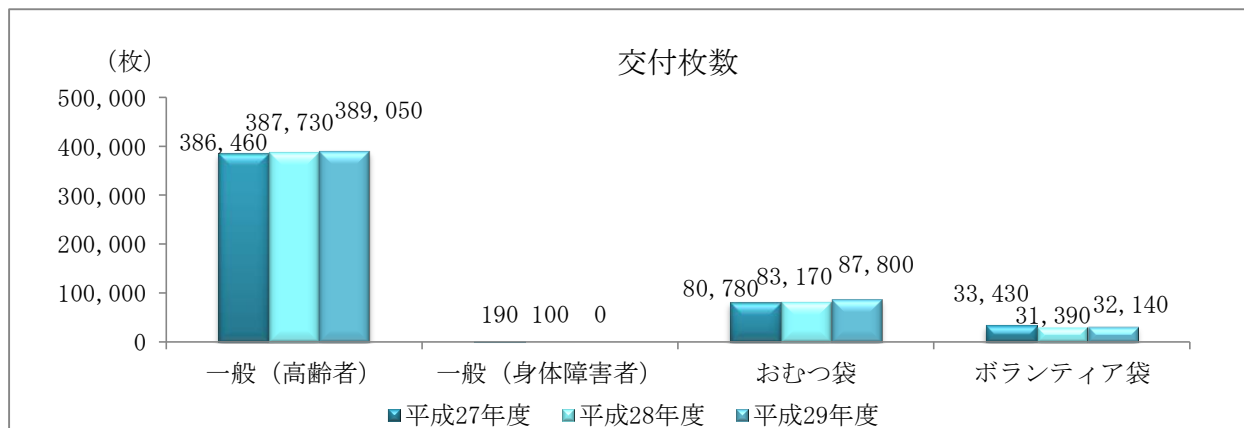
市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、各地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。

＜事業費決算額＞平成27年度：1,223千円 平成28年度：1,223千円 平成29年度：1,194千円

・一般（高齢者）ごみ袋及びおむつ袋とボランティア袋の交付枚数は増加し、一般（身体障害者）の交付はありませんでした。おむつ袋は、平成25年度から透明又は半透明の袋の使用も可能となって以降、交付枚数は減少傾向にありましたが、平成28年度からは増加傾向にあります。
 ・平成30年度は交付方法の変更が予定されているため、適切に対応していくとともに、今後も各地域福祉センターの窓口での円滑かつ丁寧な対応や適正な在庫管理に努めていきます。

区分	交付枚数（枚）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
一般（高齢者）	386,460	387,730	389,050	1,320
一般（身体障害者）	190	100	0	△ 100
おむつ袋	80,780	83,170	87,800	4,630
ボランティア袋	33,430	31,390	32,140	750
合計	500,860	502,390	508,990	6,600

※地域福祉センター10箇所にて実施



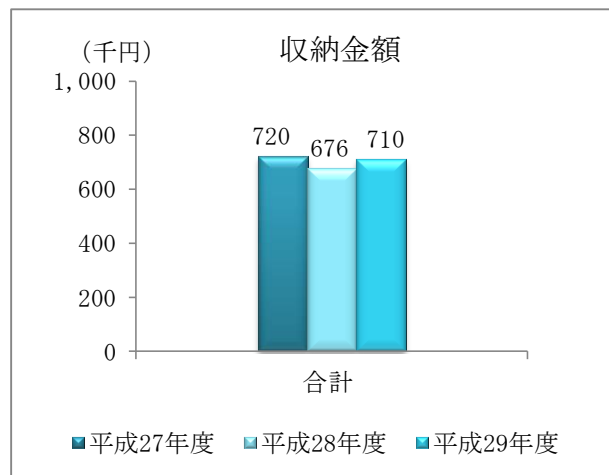
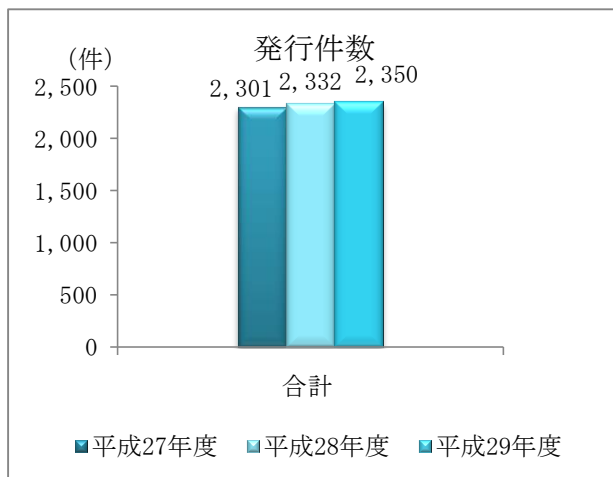
6 諸証明交付受付事業

近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。

＜事業費決算額＞平成27年度：4,115千円 平成28年度：4,139千円 平成29年度：4,431千円

- ・調布ヶ丘地域福祉センターでは、発行件数、収納金額ともに増加しました。
- ・染地地域福祉センターでは、発行件数は減少しましたが、収納金額は増加しました。
- ・今後も迅速かつ親切、丁寧な対応を心がけるとともに、平成29年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、今後も引き続き、更なる窓口サービスの向上に努めていきます。

施設名	発行件数（件）				収納金額（千円）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
調布ヶ丘地域福祉センター	1,224	1,128	1,168	40	387	349	372	23
染地地域福祉センター	1,077	1,204	1,182	△ 22	333	327	338	11
合計	2,301	2,332	2,350	18	720	676	710	34



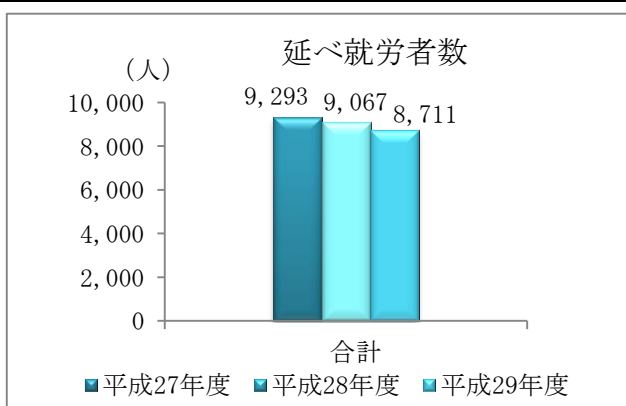
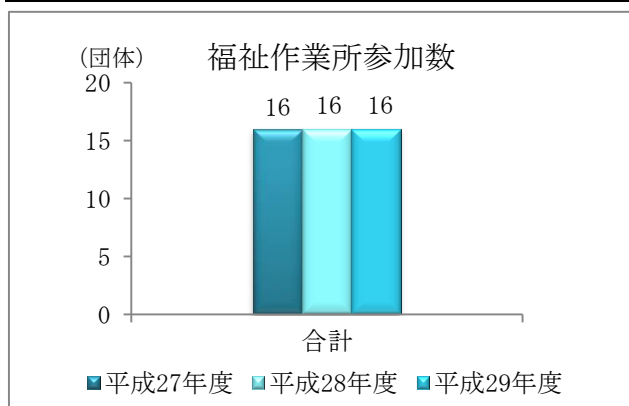
7 各種メール事業 [庁内、施設間、教育会館、都庁メール事業]

市役所内の各部署、施設間及び教育会館並びに都庁のメール便における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間及び教育会館並びに都庁のメール便の運行管理や郵便物の收受・発送業務を行います。

＜事業費決算額＞平成27年度：19,478千円 平成28年度：19,672千円 平成29年度：20,013千円

・福祉作業所の参加数は前年度と同数でしたが、障害者の延べ就労者数については、障害の程度等によっては業務継続が難しいこともあり、若干減少しました。
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り、報告、連絡、相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。
 ・今後も、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き、綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
施設間メール事業	6	6	6	0	3,822	3,714	3,489	△ 225
教育会館メール事業	7	7	7	0	4,721	4,562	4,551	△ 11
都庁メール事業	3	3	3	0	750	791	671	△ 120
合計	16	16	16	0	9,293	9,067	8,711	△ 356



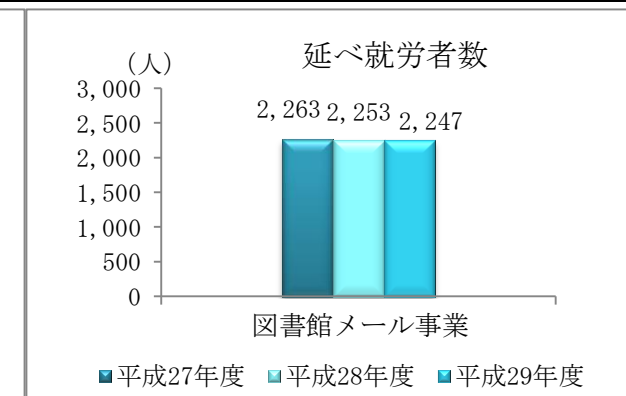
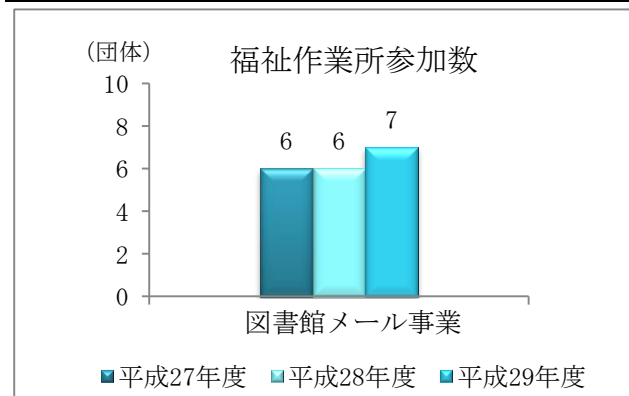
8 図書館メール事業

書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。

＜事業費決算額＞平成27年度：7,610千円 平成28年度：7,583千円 平成29年度：7,589千円

・福祉作業所の参加数は前年度より1団体増加しましたが、延べ就労者数は前年度とほぼ同数となりました。
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り、報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。
 ・今後も、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き、綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
図書館メール事業	6	6	7	1	2,263	2,253	2,247	△ 6



9 こころの健康支援センター事業

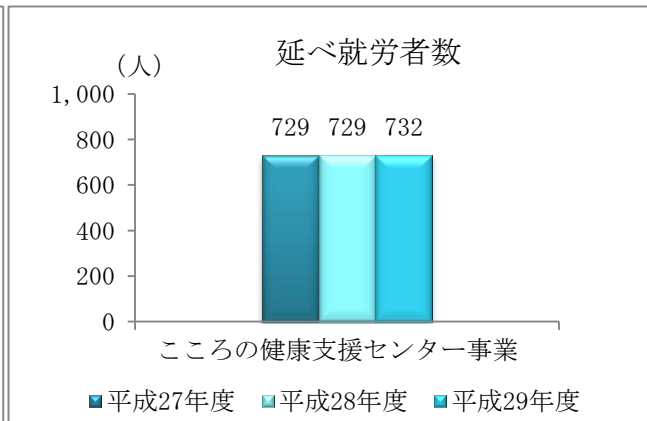
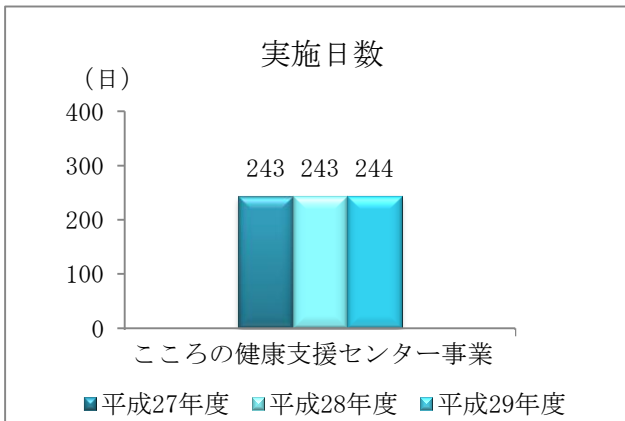
常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観の確保及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。

＜事業費決算額＞平成27年度：716千円 平成28年度：715千円 平成29年度：716千円

・市が指定する日において、調布市福祉作業所等連絡会と連携して事業を実施する中で、継続的に障害者の就労支援につなげました。

・今後も、施設の環境衛生や美観の確保とともに、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	実施日数（日）				延べ就労者数（人）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
こころの健康支援センター事業	243	243	244	1	729	729	732	3



10 公金輸送事業

(1) 市民課

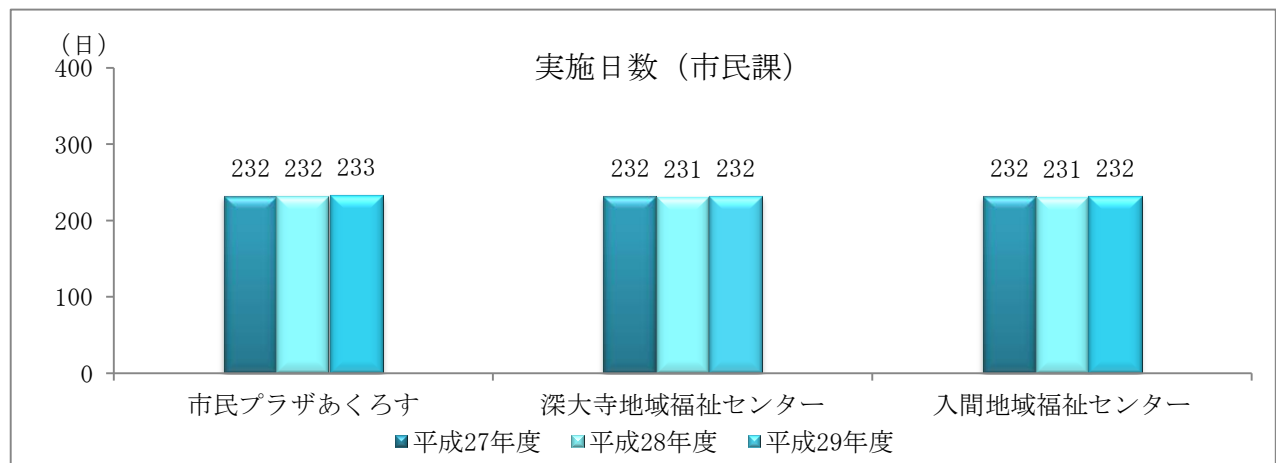
安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに深大寺及び入間の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を、市役所及び神代出張所へ運搬します。

＜事業費決算額＞平成27年度：925千円 平成28年度：931千円 平成29年度：948千円

・市が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速、正確な手数料等の運搬に努めました。

・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速、正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数（日）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
市民プラザあくろす	232	232	233	1
深大寺地域福祉センター	232	231	232	1
入間地域福祉センター	232	231	232	1



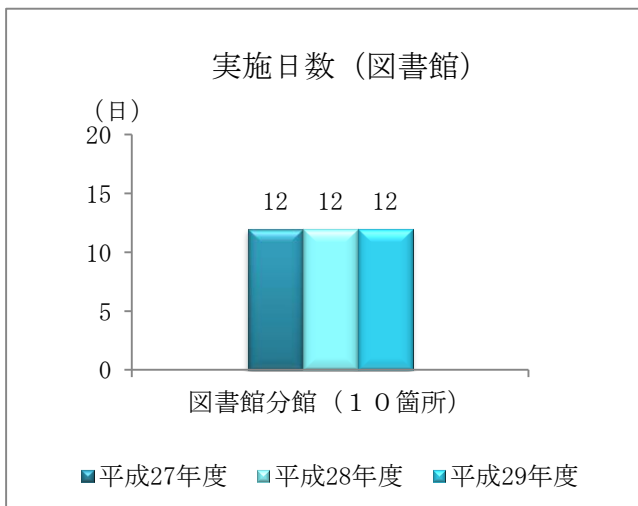
(2) 図書館

安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として、市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり、月末に取りまとめて市へ納付します。

<事業費決算額>平成27年度：481千円 平成28年度：341千円 平成29年度：354千円

- ・市が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速、正確なコピー料金等の運搬に努めました。
- ・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速、正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数(日)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
図書館分館(10箇所)	12	12	12	0



【管理運営事業実績】

1 自転車等駐車対策事業

市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、有料自転車等駐車場、暫定自転車等駐車場、自転車等保管所の管理運営及び自転車等の誘導・撤去を総合的に実施します。

<事業費決算額>平成27年度：248,723千円 平成28年度：268,817千円 平成29年度：280,818千円

(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業

・新たに開設された「調布西第1路上自転車駐車場」、「調布西オートバイ駐車場」、「国領東路上自転車等駐車場」、「布田東路上自転車等駐車場」、「つつじヶ丘北第4自転車駐車場」の5箇所の有料機械式自転車等駐車場の管理運営に、適切に対応しました。

・「京王多摩川自転車等駐車場」が市に返還されたことに伴い、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、10月からの管理運営に対応しました。

・施設の開設・閉鎖や運用変更などに伴い、利用件数や使用料収納額の増減がありました。

・有料施設の整備に伴う暫定自転車等駐車場の閉鎖業務（2箇所）に関して、適切に対応しました。

・10月に国領西自転車等駐車場内に管理ブースを設置し、各種申請受付等を行うなど、利用者の利便性向上を図りました。

・平成30年度に開設予定の「調布西第2路上自転車等駐車場」、「調布東第1路上自転車等駐車場」、「調布東第2路上自転車等駐車場」における定期利用者の募集・受付等について、事業所管課と連携しながら、適切に対応しました。

・今後も事業所管課との連携を図りながら、課題を踏まえた迅速かつ適切な対応のほか、平成30年度は利用者満足度調査を実施し、その結果を踏まえ、管理員の接遇向上等に努めていきます。

【有人管理自転車等駐車場】

施設名	区分	利用件数(台)				使用料(千円)			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
調布南自転車駐車場	一時利用	154,253	91,537		△ 91,537	15,425	9,154		△ 9,154
	定期利用	2,362	380		△ 380	4,383	305		△ 305
調布オートバイ駐車場	一時利用	24,726	23,693	23,927	234	4,560	4,405	4,477	72
	定期利用	721	674	646	△ 28	4,882	4,992	4,859	△ 133
飛田給北自転車駐車場	一時利用	69,545	71,408	78,931	7,523	6,955	7,141	7,893	752
	定期利用	1,665	1,313	1,268	△ 45	7,689	7,415	7,607	192
仙川南第2自転車駐車場	一時利用	78,755	67,531		△ 67,531	7,876	6,753		△ 6,753
	定期利用	2,014	2,298	2,821	523	11,673	13,993	17,114	3,121
飛田給南等自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	123	107	112	5	1,065	1,055	1,055	0
京王多摩川東自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	10	12	8	△ 4	41	76	46	△ 30
つつじヶ丘南第2自転車駐車場	一時利用	143,138	100,855	63,293	△ 37,562	14,650	10,414	6,600	△ 3,814
	定期利用	4,127	4,528	4,875	347	26,990	35,309	38,252	2,943
つつじヶ丘北自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	106	36		△ 36	634	90		△ 90
京王多摩川東オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	78	81	86	5	677	682	705	23
京王多摩川等自転車駐車場	一時利用			30,479	30,479			3,067	3,067
	定期利用			929	929			4,294	4,294
つつじヶ丘南代替自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	1,619	1,608	1,566	△ 42	7,522	7,589	7,607	18
小計	一時利用	470,417	355,024	196,630	△ 158,394	49,466	37,867	22,037	△ 15,830
	定期利用	12,825	11,037	12,311	1,274	65,556	71,506	81,539	10,033
	計	483,242	366,061	208,941	△ 157,120	115,022	109,373	103,576	△ 5,797

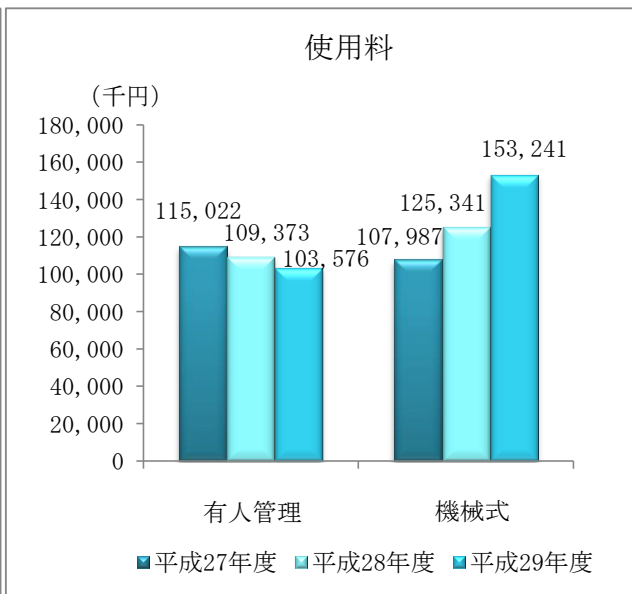
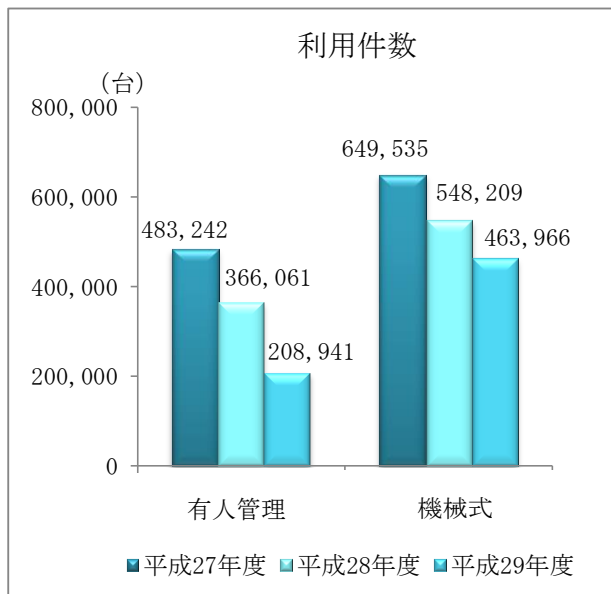
※「調布南自転車駐車場」は、平成28年9月末で閉鎖されました。

※「つつじヶ丘北自転車駐車場」は、有人管理の定期利用が平成28年9月末で終了し、同年11月から機械式の一時利用として新たな運用が開始されました。

※「仙川南第2自転車駐車場」は、平成29年2月より定期利用専用へ運用変更されました。

【機械式自転車等駐車場】

施設名	区分	利用件数(台)				使用料(千円)				
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	
つつじヶ丘 自駐 仙川 自駐	南 車 場	一時利用								
		定期利用	161	249	326	77	656	865	950	85
西調布南第 自駐 自駐	3 等 車 場	一時利用	42,718	37,896	26,236	△ 11,660	4,534	5,116	4,815	△ 301
		定期利用	180	155	2,638	2,483	741	749	1,012	263
西調布南第 自駐 自駐	1 等 車 場	一時利用	57,947	43,567	25,307	△ 18,260	6,080	5,882	4,593	△ 1,289
		定期利用	1,627	2,059	2,589	530	5,684	7,157	8,888	1,731
西調布南第 自駐 自駐	2 等 車 場	一時利用								
		定期利用	912	765	700	△ 65	3,447	3,486	3,656	170
仙川 自駐 自駐	南 車 場	一時利用	73,133	62,141	34,076	△ 28,065	7,621	8,209	6,024	△ 2,185
		定期利用	952	1,284	1,805	521	2,877	4,105	5,367	1,262
国領 自駐 自駐	北 車 場	一時利用	10,363	8,876	4,061	△ 4,815	1,089	1,245	706	△ 539
		定期利用	590	793	688	△ 105	2,345	3,064	2,573	△ 491
柴崎 自駐 自駐	東 車 場	一時利用	49,501	38,915	24,725	△ 14,190	5,268	5,131	4,258	△ 873
		定期利用	1,503	1,430	1,718	288	4,979	6,091	6,750	659
柴崎 自駐 自駐	南 等 車 場	一時利用	40,348	29,326	15,303	△ 14,023	4,283	3,975	2,657	△ 1,318
		定期利用	833	901	944	43	3,083	3,358	3,464	106
柴崎 自駐 自駐	南 第 2 等 車 場	一時利用								
		定期利用	93	83	56	△ 27	466	440	315	△ 125
国領 自駐 自駐	西 等 車 場	一時利用	114,924	94,198	54,901	△ 39,297	12,374	13,323	10,610	△ 2,713
		定期利用								
調布南第 自駐 自駐	1 車 場	一時利用								
		定期利用	2,693	2,608	2,630	22	15,029	13,186	13,605	419
つつじヶ丘 自駐 自駐	東 等 車 場	一時利用	4,125	3,252	1,351	△ 1,901	480	467	221	△ 246
		定期利用								
つつじヶ丘 自駐 自駐	北 第 2 等 車 場	一時利用								
		定期利用		517	643	126		2,362	2,503	141
つつじヶ丘 自駐 自駐	北 第 3 等 車 場	一時利用		3,024	5,487	2,463		565	1,053	488
		定期利用			64	64			394	394
つつじヶ丘 自駐 自駐	西 第 2 等 車 場	一時利用								
		定期利用		469	686	217		1,356	2,263	907
つつじヶ丘 自駐 自駐	北 車 場	一時利用		4,431	11,878	7,447		840	2,380	1,540
		定期利用								
調布西第1 自駐 自駐	路 上 車 場	一時利用			8,044	8,044			1,279	1,279
		定期利用		113	1,151	1,038		455	2,996	2,541
布田東路 自駐 自駐	上 等 車 場	一時利用			4,855	4,855			859	859
		定期利用			779	779			3,668	3,668
国領東路 自駐 自駐	上 等 車 場	一時利用			31,424	31,424			5,775	5,775
		定期利用		405	2,381	1,976		2,765	10,761	7,996
つつじヶ丘 自駐 自駐	北 第 4 等 車 場	一時利用								
		定期利用			172	172			926	926
調布南代 自駐 自駐	替 車 場	一時利用	246,643	210,365	195,863	△ 14,502	25,898	29,997	36,410	6,413
		定期利用								
小計	一時利用	639,702	535,991	443,511	△ 92,480	67,627	74,750	81,640	6,890	
	定期利用	9,833	12,218	20,455	8,237	40,360	50,591	71,601	21,010	
	計	649,535	548,209	463,966	△ 84,243	107,987	125,341	153,241	27,900	
合計	一時利用	1,110,119	891,015	640,141	△ 250,874	117,093	112,617	103,677	△ 8,940	
	定期利用	22,658	23,255	32,766	9,511	105,916	122,097	153,140	31,043	
	計	1,132,777	914,270	672,907	△ 241,363	223,009	234,714	256,817	22,103	



(2) 自転車等保管所管理運営事業及び自転車等誘導・撤去事業

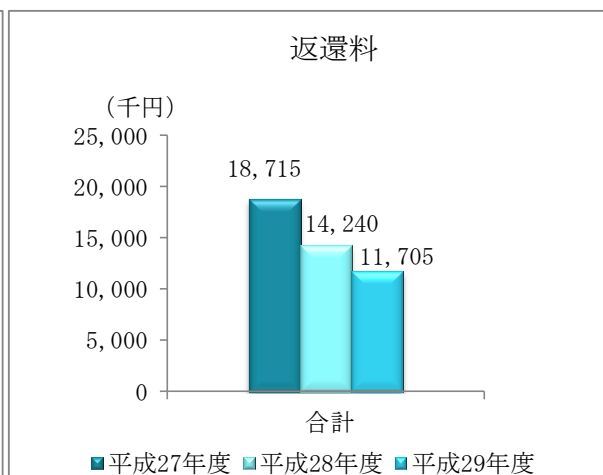
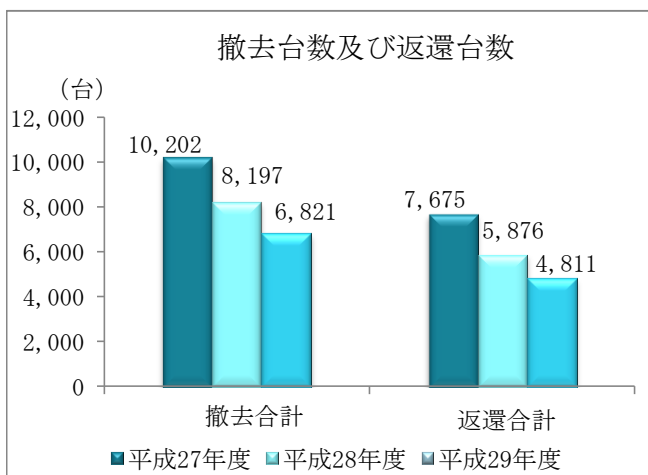
- ・各駅周辺の有料自転車等駐車場の整備が進められたことや適切な誘導の実施、放置自転車撤去業務の強化により、放置自転車台数が減少し、併せて撤去台数も減少しました。
- ・問合せに24時間対応可能なコールセンターを活用し、迅速かつ適切な案内等に努めました。
- ・自転車等放置禁止区域内の路面に表示している「放置禁止シート」の張り替えを実施することで、視認性を高め、市民に対する意識啓発及び自転車等放置禁止区域の周知を図りました。
- ・自転車等保管所での返還率（撤去台数に対する返還台数の割合）は、70%以上となりました。
- ・今後も、事業所管課と連携しながら、より効果的、効率的な放置自転車対策に努めていきます。

【自転車等撤去及び返還】

施設名	区分	撤去台数 (台)				返還台数 (台) 及び返還料 (千円)				
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	
上石原 自転車等保管所	自転車	5,505	4,441	3,605	△ 836	4,182	3,243	2,601	△ 642	
	オートバイ	60	41	36	△ 5	50	32	25	△ 7	
(返還料)	自転車	/				10,175	7,827	6,267	△ 1,560	
	オートバイ	/				230	145	125	△ 20	
つつじヶ丘 自転車等保管所	自転車	4,599	3,687	3,141	△ 546	3,417	2,579	2,156	△ 423	
	オートバイ	38	28	39	11	26	22	29	7	
(返還料)	自転車	/				8,180	6,158	5,168	△ 990	
	オートバイ	/				130	110	145	35	
撤去台数 返還台数 合計	自転車	10,104	8,128	6,746	△ 1,382	7,599	5,822	4,757	△ 1,065	
	オートバイ	98	69	75	6	76	54	54	0	
	計	10,202	8,197	6,821	△ 1,376	7,675	5,876	4,811	△ 1,065	
返還料 合計	自転車	/				18,355	13,985	11,435	△ 2,550	
	オートバイ	/				360	255	270	15	
	計	/				18,715	14,240	11,705	△ 2,535	
		/				返還率	75.2%	71.7%	70.5%	△1.2ポイント

※平成27年度及び平成28年度は公園内撤去台数50台含む

※無料返還台数含む



2 自動車駐車場事業

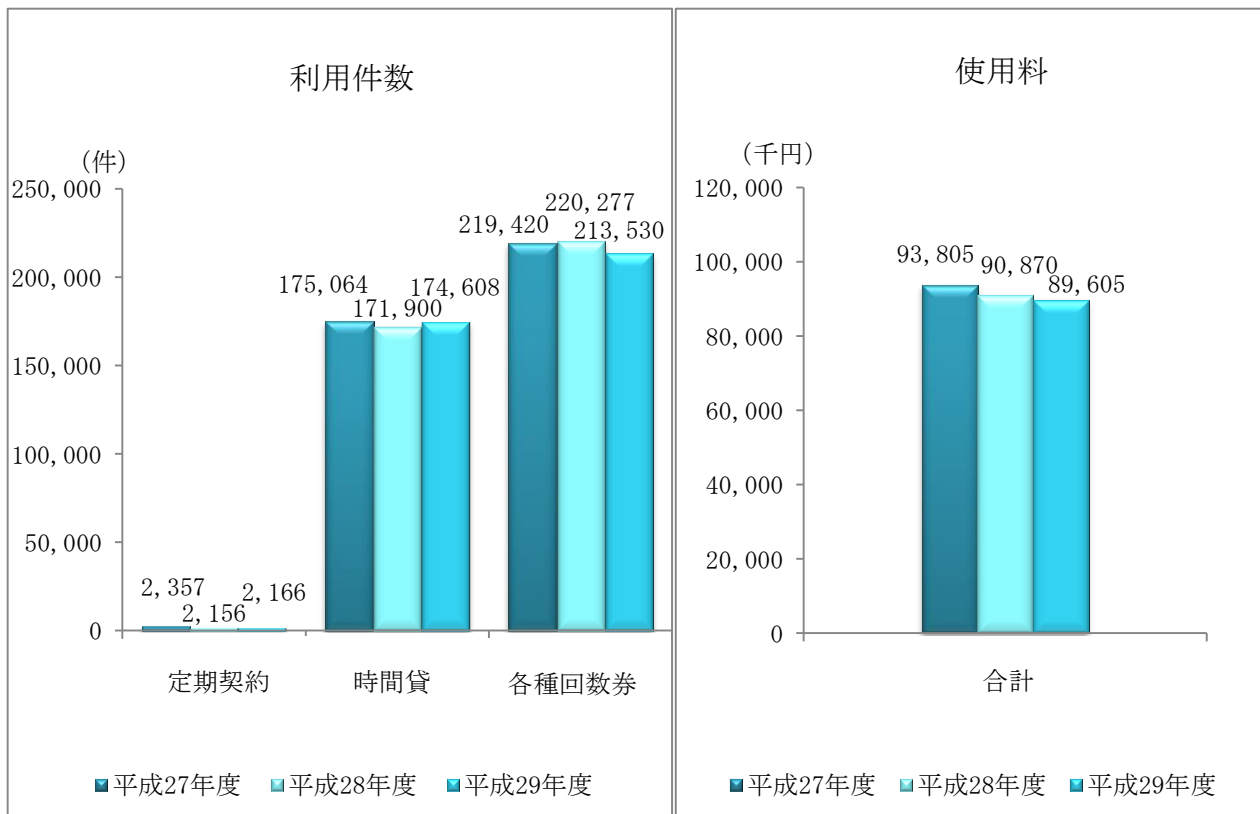
市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。

<事業費決算額>平成27年度：41,136千円 平成28年度：34,270千円 平成29年度：37,082千円

・定期契約は平成28年度まで減少傾向が続いていましたが、平成29年度は利用件数、使用料ともに微増となりました。これは、ビル壁面看板の設置などにより認知度の向上が図られたことによるものと推測されます。時間貸については、短時間駐車が増加しているため、利用件数は増加しましたが、使用料は減少しました。各種回数券はココスクエア内にあるスーパーの改装による休業の影響により、利用件数、使用料ともに減少しました。

・今後も引き続き、施設の安全かつ効率的な管理運営のほか、平成30年度は、利用者満足度調査を実施し、その結果を踏まえ、接遇におけるサービスの向上などに努めていきます。

区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
定期契約	2,357	2,156	2,166	10	44,079	41,504	41,510	6
時間貸	175,064	171,900	174,608	2,708	23,335	22,726	22,241	△ 485
各種回数券	219,420	220,277	213,530	△ 6,747	26,391	26,640	25,854	△ 786
合計	396,841	394,333	390,304	△ 4,029	93,805	90,870	89,605	△ 1,265



3 体育施設事業

市民等の体育，レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに，身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し，各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。

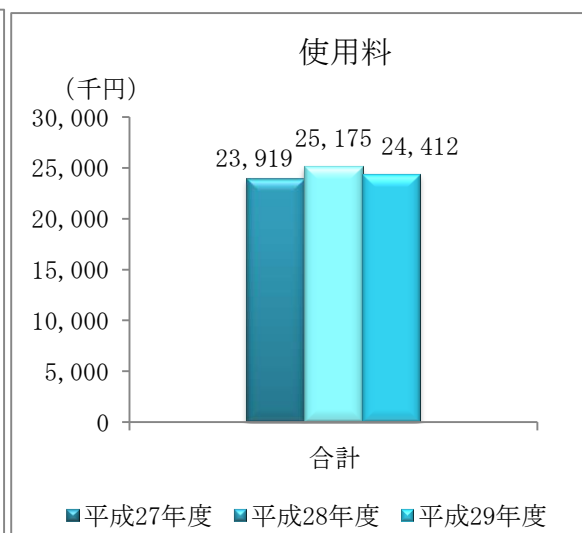
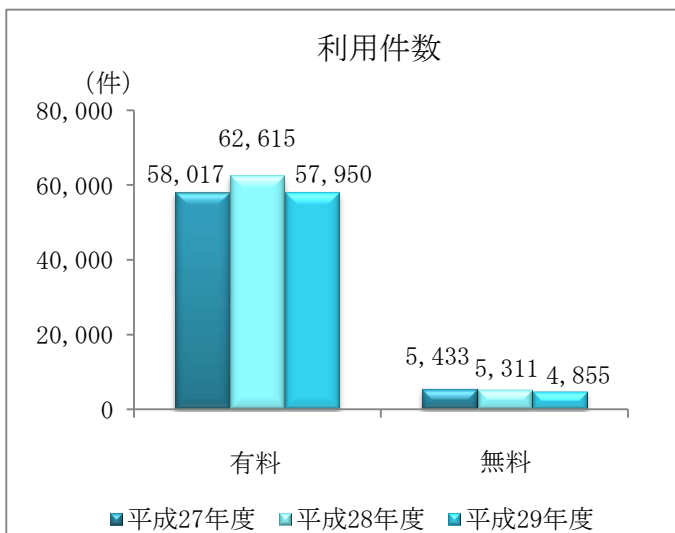
＜事業費決算額＞平成27年度：66,437千円 平成28年度：69,649千円 平成29年度：72,326千円

・施設全体として，前年度と比べて利用件数，使用料ともに減少しました。特に西調布体育館については，1月15日から2月28日まで電気設備更新工事のため休館となったため，利用件数，使用料とも大幅な減少となりました。

・利用者の利便性及び施設の安全性等を確保するため，全施設の定期巡回（1回/月）に加え，事業所管課と連携したきめ細かな修繕等を実施しました。また，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携した消防訓練を実施するなど，施設の適切な運営に努めました。

・平成30年度は利用者満足度調査を実施し，その結果を踏まえ，引き続き，利用者が快適に施設を利用できるよう，接遇をはじめとしたサービスの向上及び利用者の安全確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
市民プール	有料	31,001	31,226	30,154	△ 1,072	3,616	3,655	3,482	△ 173
	無料	923	835	812	△ 23				
市民野球場	有料	427	464	439	△ 25	588	673	646	△ 27
	無料	2	1	8	7				
多摩川 テニスコースト	有料	7,460	7,989	7,565	△ 424	5,525	5,836	5,681	△ 155
	無料	164	192	220	28				
深大寺 テニスコースト	有料	2,717	3,261	3,286	25	1,449	2,041	2,058	17
	無料	0	0	0	0				
緑ヶ丘 テニスコースト	有料	3,935	4,004	3,965	△ 39	9,408	9,576	9,485	△ 91
	無料	0	0	0	0				
西調布 体育館	有料	1,930	2,479	1,673	△ 806	2,246	2,293	1,969	△ 324
	無料	526	535	459	△ 76				
調布中 弓道場	有料	10,152	12,756	10,513	△ 2,243	929	927	949	22
	無料	3,789	3,748	3,356	△ 392				
調布中 テニスコースト	有料	395	436	355	△ 81	158	174	142	△ 32
	無料	29	0	0	0				
合計	有料	58,017	62,615	57,950	△ 4,665	23,919	25,175	24,412	△ 763
	無料	5,433	5,311	4,855	△ 456				
	計	63,450	67,926	62,805	△ 5,121	23,919	25,175	24,412	△ 763



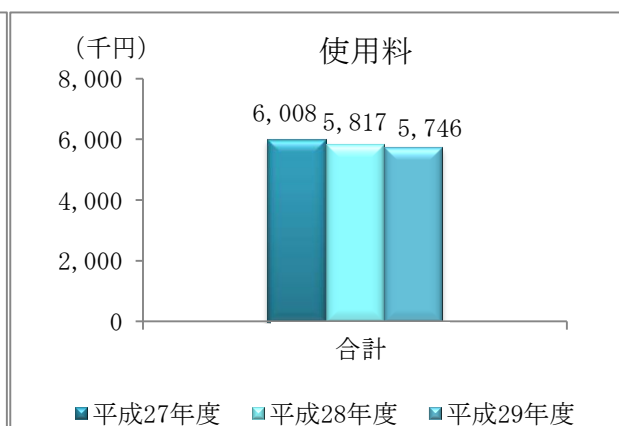
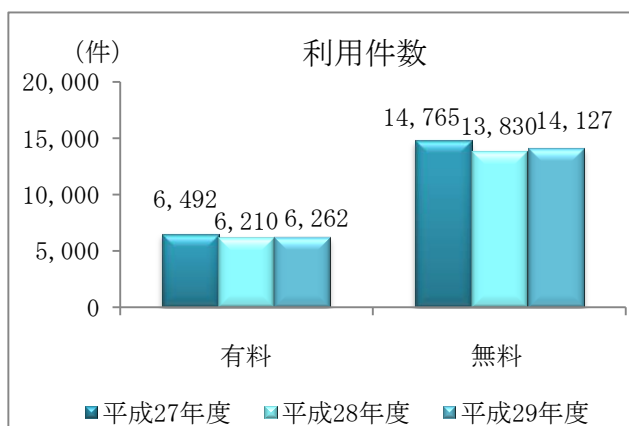
4 地域福祉センター事業

地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターなどと連携し、利用者が快適に施設を利用できるようにします。

＜事業費決算額＞平成27年度：54,489千円 平成28年度：57,896千円 平成29年度：61,594千円

- ・平成28年度に改修工事に伴う休館期間があった金子地域福祉センター、西部地域福祉センター、染地地域福祉センターは、利用件数、使用料ともに増加しました。
- ・調布ヶ丘地域福祉センターは、無料登録団体のうち、5団体の登録辞退があったため、無料の利用件数が減少しました。
- ・緑ヶ丘地域福祉センターは、平成29年10月1日から平成30年3月31日までの改修工事に伴う休館の影響で、利用件数及び使用料とも減少しました。
- ・菊野台地域福祉センターは、定期的に活動をしていた無料登録団体のうち、2団体の登録辞退があったため、利用件数が減少しました。
- ・入間地域福祉センターは、有料の一般登録団体のうち、2団体の登録辞退があったため、利用件数、使用料とも減少しました。
- ・年2回の管理員を対象とした自衛消防訓練の実施により、施設における安全面の強化に努めました。
- ・今後も、地域住民の方が気軽にかつ、安心、安全に利用できるよう施設の適切な管理運営に努めていくとともに、平成30年度は利用者満足度調査を実施し、その結果を踏まえ、更なる接遇の向上に努めていきます。

施設名	区分	利用件数 (件)				使用料 (千円)			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
金子	有料	350	144	460	316	262	123	415	292
	無料	1,769	879	1,713	834				
西部	有料	336	187	242	55	215	132	164	32
	無料	1,657	1,220	1,665	445				
調布ヶ丘	有料	477	591	645	54	414	460	512	52
	無料	1,408	1,920	1,863	△ 57				
染地	有料	367	340	370	30	367	344	388	44
	無料	1,564	1,458	1,537	79				
緑ヶ丘	有料	573	570	224	△ 346	614	627	285	△ 342
	無料	1,748	1,783	898	△ 885				
菊野台	有料	515	488	527	39	444	423	460	37
	無料	1,733	1,757	1,625	△ 132				
富士見	有料	282	217	253	36	282	226	257	31
	無料	1,244	1,301	1,320	19				
下石原	有料	482	453	457	4	489	393	411	18
	無料	1,337	1,300	1,284	△ 16				
入間	有料	1,909	2,025	1,972	△ 53	1,639	1,780	1,640	△ 140
	無料	1,382	1,293	1,261	△ 32				
深大寺	有料	1,201	1,195	1,112	△ 83	1,282	1,309	1,214	△ 95
	無料	923	919	961	42				
合計	有料	6,492	6,210	6,262	52	6,008	5,817	5,746	△ 71
	無料	14,765	13,830	14,127	297				
	計	21,257	20,040	20,389	349	6,008	5,817	5,746	△ 71



5 青少年交流館事業

快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。

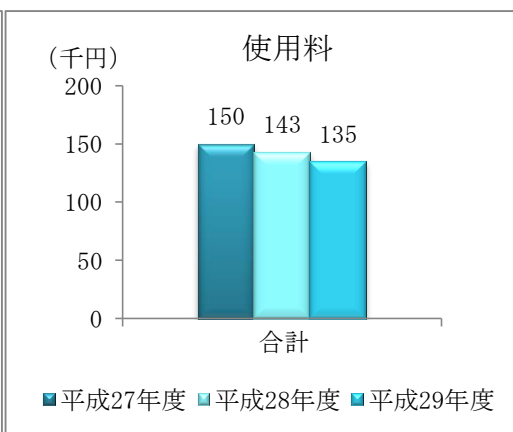
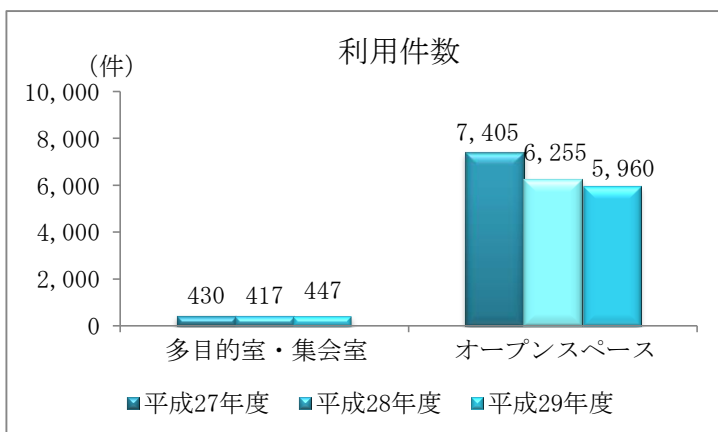
＜事業費決算額＞平成27年度：4,728千円 平成28年度：4,840千円 平成29年度：4,871千円

・オープンスペースについては、事業所管課による周知活動及び各種イベントの実施により認知度は高まってきましたが、利用者が固定化しつつあり、イベント開催時以外においては利用件数の減少傾向が続いています。多目的室・集会室の利用件数については、多目的室を自習室として開放したため、青少年の利用件数が増加した一方で、有料一般団体の利用が減少したため、使用料は微減となりました。また、4月からの夜間利用時間の1時間短縮について適切に対応しました。

・当該施設は、子どもの家としても位置付けられており、子どもの安全を守ることを第一に、施設内の巡回や声掛けを積極的に行いました。

・今後も、青少年をはじめとした利用者が快適、安全に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)				使用料 (千円)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
多目的室・集会室	430	417	447	30	150	143	135	△ 8
オープンスペース	7,405	6,255	5,960	△ 295				
合計	7,835	6,672	6,407	△ 265	150	143	135	△ 8



6 教育会館事業

施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せについて対応し、会議室の円滑な利用を促進します。

＜事業費決算額＞平成27年度：3,158千円 平成28年度：3,081千円 平成29年度：3,025千円

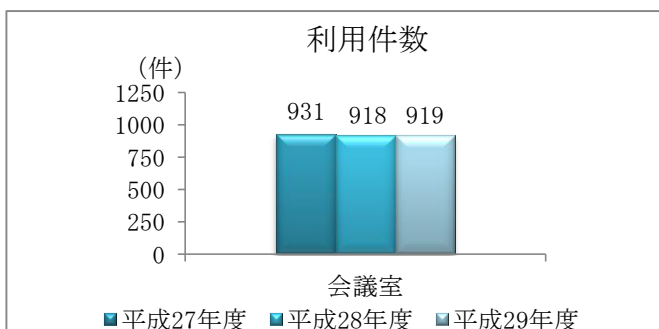
・施設の利用件数については、利用する団体の固定化が見られることもあり、前年度と同水準となりました。

・夜間、土曜日、日曜日、祝日でも安心して利用できるよう、事業所管課と連携を図り、会議室の円滑な貸出や整備に努めました。

・今後も、会議室の案内や電話対応には、丁寧、親切を心掛け、事業所管課と連携を図りながら、安全で快適に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減
会議室	931	918	919	1

※公社受託時間帯の集計
(夜間・土曜日・日曜日・祝日)



4 役員・会議等に関する事項

(1) 役員等名簿

(平成30年3月31日現在)

ア 評議員

役 職 名	氏 名
評議員	伊 藤 栄 敏
評議員	老 川 多加子
評議員	塚 本 憲 一
評議員	岩 渕 祐 二
評議員	氏 原 貞 夫

イ 理事及び監事

役 職 名	氏 名
理事長	島 田 尚
理事	今 井 隆 司
理事	岸 秀 治
理事	八 田 主 税
理事	宇津木 光次郎
監事	小 杉 茂
監事	櫻 井 欣 吾

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	結果
平成29年4月28日(金) (第1回通常)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算について ・定時評議員会の招集について ・中期経営目標の進捗状況について ・法人形態の検証について 	可決 可決 報告 報告
平成29年11月2日(木) (第1回臨時)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度上半期理事長の職務執行状況について ・中期経営目標の平成29年度上半期進捗状況について ・補正予算(第1号～第5号)について 	報告 報告 報告
平成30年3月26日(月) (第2回通常)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画及び一般会計収支予算について ・定款の変更(案)について ・臨時評議員会の招集について ・平成29年度下半期理事長の職務執行状況について 	可決 可決 可決 報告

	<ul style="list-style-type: none"> ・中期経営計画（2019年度～2022年度）（概要版案）について ・補正予算（第6号～第29号）について 	報告 報告
--	---	----------

イ 評議員会

開催年月日	件 名	結果
平成29年4月1日（土） （第1回臨時）	・理事の選任について	可決
平成29年5月15日（月） （定時）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算について ・中期経営目標の進捗状況について ・法人形態の検証について ・平成29年度事業計画及び一般会計収支予算について 	可決 報告 報告 報告

(3) 公告

第5期（平成28年度）決算公告（貸借対照表）を平成29年5月15日より事務所入口に掲示しました（平成30年5月15日までの1年間）。

5 財務諸表の概要

(1) 収支計算書

事業活動収入－（事業活動支出＋投資活動支出＋財務活動支出）＝当期収支差額は、0円となった。

(2) 正味財産増減計算書

器具備品及び一括償却資産の減価償却が進んだことから、前年度と比較し、正味財産がわずかに減少した（2万7235円）。

(3) 貸借対照表

「資産＝負債＋正味財産」のバランスはとれている（1億6633万5693円）。

(4) 財産目録

前年度と比較し、管理施設の増加に伴うつり金準備や施設使用料等の預かりにより、現金が増加した。

なお、市返還金は効率的な予算執行を進めた結果、2108万円余となった（前年度は2779万円余）。

平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
	中				
1	基本財産運用収入	1,000	3,150	△ 2,150	
	1 基本財産利息収入	1,000	3,150	△ 2,150	
2	事業収入	539,339,375	539,339,375	0	
	1 インフォメーション受付事業収入	4,866,000	4,866,000	0	
	2 市営住宅事業収入	15,267,999	15,267,999	0	
	3 公金収納事務事業収入	7,113,500	7,113,500	0	
	4 児童通学見守り事業収入	1,716,160	1,716,160	0	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,223,000	1,223,000	0	
	6 諸証明交付受付事業収入	4,580,000	4,580,000	0	
	7 各種メール事業収入	20,268,988	20,268,988	0	
	8 図書館メール事業収入	7,588,512	7,588,512	0	
	9 こころの健康支援センター事業収入	715,720	715,720	0	
	10 公金輸送事業収入	1,337,396	1,337,396	0	
	11 自転車等駐車対策事業収入	281,863,000	281,863,000	0	
	12 自動車駐車場事業収入	46,282,200	46,282,200	0	
	13 体育施設事業収入	75,461,900	75,461,900	0	
	14 地域福祉センター事業収入	62,431,000	62,431,000	0	
	15 青少年交流館事業収入	5,226,000	5,226,000	0	
	16 教育会館事業収入	3,398,000	3,398,000	0	
3	補助金等収入	83,588,000	83,588,000	0	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	69,496,000	69,496,000	0	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	14,092,000	14,092,000	0	
4	雑収入	1,000	410,000	△ 409,000	
	1 雑収入	1,000	410,000	△ 409,000	
	事業活動収入計（A）	622,929,375	623,340,525	△ 411,150	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	事業費支出	526,161,683	509,482,430	16,679,253	
	1 事業人件費支出	186,135,441	180,382,290	5,753,151	
	2 事業事務費支出	72,069,459	65,975,173	6,094,286	
	3 事業委託費支出	267,956,783	263,124,967	4,831,816	
2	管理費支出	81,356,900	77,363,587	3,993,313	
	1 管理人件費支出	69,496,000	65,923,283	3,572,717	
	2 管理事務費支出	11,860,900	11,440,304	420,596	
3	その他事業活動支出	0	21,085,716	△ 21,085,716	
	1 市返還金支出	0	21,085,716	△ 21,085,716	
事業活動支出計 (B)		607,518,583	607,931,733	△ 413,150	
事業活動収支差額 (C)		15,410,792	15,408,792	2,000	

II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	固定資産取得支出	734,832	734,832	0	
	1 什器備品購入支出	318,600	318,600	0	
	2 一括償却資産購入支出	416,232	416,232	0	
投資活動支出計 (D)		734,832	734,832	0	
投資活動収支差額 (E)		△ 734,832	△ 734,832	0	

Ⅲ 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	リース債務返済支出	14,673,960	14,673,960	0	
	1 リース債務返済支出	14,673,960	14,673,960	0	
財務活動支出計 (F)		14,673,960	14,673,960	0	
財務活動収支差額 (G)		△ 14,673,960	△ 14,673,960	0	

Ⅳ 予備費支出

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2,000	0	2,000	

(単位：円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,150	3,158	△ 8
基本財産受取利息	3,150	3,158	△ 8
事業収入	539,339,375	519,506,297	19,833,078
インフォメーション受付事業収入	4,866,000	4,732,000	134,000
市営住宅事業収入	15,267,999	12,308,760	2,959,239
公金収納事務事業収入	7,113,500	7,034,500	79,000
児童通学見守り事業収入	1,716,160	1,628,367	87,793
一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,223,000	1,223,000	0
諸証明交付受付事業収入	4,580,000	4,414,000	166,000
各種メール事業収入	20,268,988	19,933,361	335,627
図書館メール事業収入	7,588,512	7,582,786	5,726
こころの健康支援センター事業収入	715,720	715,673	47
公金輸送事業収入	1,337,396	1,316,950	20,446
自転車等駐車対策事業収入	281,863,000	270,163,000	11,700,000
自動車駐車場事業収入	46,282,200	47,958,000	△ 1,675,800
体育施設事業収入	75,461,900	72,919,900	2,542,000
地域福祉センター事業収入	62,431,000	58,044,000	4,387,000
青少年交流館事業収入	5,226,000	5,142,000	84,000
教育会館事業収入	3,398,000	3,392,000	6,000
公園内放置自転車等撤去事業収入	0	998,000	△ 998,000
受取補助金等	83,588,000	81,412,000	2,176,000
受取地方公共団体補助金（人件費）	69,496,000	67,648,000	1,848,000
受取地方公共団体補助金（事務費）	14,092,000	13,764,000	328,000
雑収益	410,000	360,000	50,000
雑収益	410,000	360,000	50,000
経常収益計	623,340,525	601,281,455	22,059,070

(2) 経常費用			
事業費	522,599,273	497,118,569	25,480,704
事業人件費	180,382,290	173,379,095	7,003,195
事業事務費	79,092,016	74,134,779	4,957,237
事業委託費	263,124,967	249,604,695	13,520,272
管理費	79,682,771	75,991,791	3,690,980
管理人件費	65,923,283	62,330,947	3,592,336
管理事務費	13,759,488	13,660,844	98,644
その他経常費用	21,085,716	27,795,991	△ 6,710,275
市返還金支出	21,085,716	27,795,991	△ 6,710,275
経常費用計	623,367,760	600,906,351	22,461,409
当期経常増減額	△ 27,235	375,104	△ 402,339
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 27,235	375,104	△ 402,339
一般正味財産期首残高	4,795,898	4,420,794	375,104
一般正味財産期末残高	4,768,663	4,795,898	△ 27,235
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基本金増減の部			
基本金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高	7,768,663	7,795,898	△ 27,235

平成29年度一般財団法人調布市市民サービス公社

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	20,637,090	17,559,173	3,077,917
普通預金	91,322,357	100,195,188	△ 8,872,831
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
未収金	723,814	721,512	2,302
前払金	6,430	7,300	△ 870
流動資産合計	115,689,691	121,483,173	△ 5,793,482
2 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	3,333,098	7,085,406	△ 3,752,308
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	2,758,830	2,758,830	0
保証金	40,500	40,500	0
一括償却資産	466,195	586,642	△ 120,447
リース資産	43,974,579	50,114,379	△ 6,139,800
その他固定資産合計	50,646,002	60,658,557	△ 10,012,555
固定資産合計	50,646,002	60,658,557	△ 10,012,555
資産合計	166,335,693	182,141,730	△ 15,806,037
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	43,204,346	47,515,573	△ 4,311,227
市返還金未払金	21,085,716	27,795,991	△ 6,710,275
預り金	1,921,596	701,474	1,220,122
仮受金	43,938,993	44,605,015	△ 666,022
未払消費税等	4,371,800	3,543,400	828,400
未払法人税等	70,000	70,000	0
リース債務	43,974,579	50,114,379	△ 6,139,800

流動負債合計	158,567,030	174,345,832	△ 15,778,802
負債合計	158,567,030	174,345,832	△ 15,778,802
Ⅲ 正味財産の部			
1 基本金			
基本金	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産			
その他一般正味財産	4,768,663	4,795,898	△ 27,235
一般正味財産合計	4,768,663	4,795,898	△ 27,235
正味財産合計	7,768,663	7,795,898	△ 27,235
負債及び正味財産合計	166,335,693	182,141,730	△ 15,806,037

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 固定資産の減価償却は、定額法によっている。

イ 一括償却資産の減価償却は、3年間の均等償却によっている。

ウ リース資産の減価償却は、リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・定期預金・未収金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めることとしている。

(5) 基本財産について

基本財産の残高は、次のとおりである。

3月末残高 3,000,000 円

尚、基本財産については、みずほ銀行スーパー定期 300 に預け入れている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品 (油圧リフト)	446,250	423,937	22,313
器具備品 (複合機)	365,400	328,860	36,540
器具備品 (自転車駐車場管理機器)	19,227,600	17,304,840	1,922,760
器具備品 (PC・ソフト一式)	824,040	171,675	652,365
器具備品 (ファイヤーウォール)	442,800	51,660	391,140
器具備品 (学生更新ソフト)	318,600	10,620	307,980
一括償却資産 (FAX機6台)	795,744	530,496	265,248
一括償却資産 (PC2台)	336,068	269,401	66,667
一括償却資産 (硬貨選別機2台)	226,368	226,368	0
一括償却資産 (横断幕)	100,872	67,248	33,624
一括償却資産 (自転車駐車シール用ソフト)	150,984	50,328	100,656
合 計	23,234,726	19,435,433	3,799,293

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	20,637,090		
自転車等駐車場（釣銭用）	5,995,000		
国領駅南口市営駐車場（釣銭用）	392,500		
地域福祉センター（釣銭用）	410,000		
体育施設（釣銭用）	231,500		
青少年交流館（釣銭用）	10,000		
自転車等保管所（釣銭用）	140,000		
神代出張所公金窓口（釣銭用）	399,900		
本庁会計課窓口（釣銭用）	133,300		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター） （釣銭用）	45,000		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター） （釣銭用）	45,000		
自転車等駐車場使用料	10,113,800		
国領駅南口市営駐車場使用料	589,850		
地域福祉センター使用料	28,440		
体育施設使用料	346,900		
青少年交流館使用料	2,150		
自転車等保管所使用料	145,000		
神代出張所公金窓口	448,850		
本庁会計課窓口	1,157,200		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	1,700		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	1,000		
普通預金	91,322,357		
株式会社みずほ銀行調布支店	59,077,827		
株式会社三井住友銀行国領支店	7,019,804		
株式会社山梨中央銀行調布支店	1,177,471		
株式会社山梨中央銀行調布支店	24,047,255		

定期預金	3,000,000		
株式会社みずほ銀行調布支店	3,000,000		
未収金	723,814		
前払金	6,430		
流動資産合計		115,689,691	
2 固定資産			
その他固定資産	50,646,002		
器具備品	3,333,098		
電話加入権	72,800		
敷金	2,758,830		
保証金	40,500		
一括償却資産	466,195		
リース資産	43,974,579		
固定資産合計		50,646,002	
資産合計			166,335,693
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	43,204,346		
職員賃金・事業委託費他	43,204,346		
市返還金未払金	21,085,716		
補助金返還金	4,046,463		
委託料返還金	16,679,253		
雑収入返還金	360,000		
預り金	1,921,596		
住民税	289,000		
社会保険料	1,319,207		
雇用保険料	313,389		
仮受金（施設使用料）	36,292,295		
自転車等駐車場	31,250,950		
地域福祉センター	490,530		
体育施設	2,051,700		
青少年交流館	10,350		
自転車等保管所	852,500		
神代出張所公金窓口	448,850		
本庁会計課窓口	1,157,200		

諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	1,700		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター）	1,000		
図書館公金輸送	27,515		
仮受金（駐車場）	7,646,698		
国領駅南口市営駐車場3月分使用料	7,328,698		
国領駅南口市営駐車場使用料前受金	318,000		
未払消費税等	4,371,800		
未払法人税等	70,000		
リース債務	43,974,579		
流動負債合計		158,567,030	
負債合計			158,567,030
正味財産			7,768,663

監 査 報 告 書

平成30年4月23日

一般財団法人調布市市民サービス公社
理事長 島田 尚 様

一般財団法人調布市市民サービス公社

監 事 小杉 茂

監 事 櫻井 欣吾

私たちは、一般財団法人調布市市民サービス公社定款第25条及び関連法令に基づき、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準並びに関係法令、定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は、当サービス公社が別途保管しております。

平成30年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画

1 基本方針

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）は、平成24年4月の法人設立時から、透明性の向上や、調布市（以下「市」という。）から受託する各種事業におけるサービスの向上・取組拡充のほか、公社の設立目的を踏まえ、市民雇用や市内事業者との連携、障害者に対する就労機会・就労体験の場の提供などに取り組んでおり、今後も継続的にこの取組を推進していきます。

また、平成27年度から平成30年度までを計画期間としている中期経営目標については、平成30年度が取組の最終年度となります。そのため、これまでの取組の振返りを踏まえた課題の整理などに基づき、引き続き、「受託事業の取組拡充」、「事業の検証と効率化等の推進」、「中期的な視点に基づく公社経営」の3つの視点を念頭に置きながら、各種の取組を着実に進めることで、目標の達成を目指します。併せて、この間の法人形態検証において、今後も一般財団法人を継続しつつ、信頼性・透明性向上に向けた取組を推進していくこととしたことを踏まえて、平成31年度からの次期中期経営計画を策定いたします。

これらのことを踏まえ、以下に平成30年度を取組に関する基本方針を掲げ、公社の設立目的に沿って、市からの受託事業を通して地域社会の発展に寄与することができるよう、引き続き、全職員が一丸となり取り組んでいきます。

- (1) 市からの受託事業において受託内容の拡充や新たな事業の受託に対応するほか、サービスの向上に資する取組を検討・推進するとともに、市の事業所管課との連携を密にしながら、更なる受託内容の拡充や新たな事業の受託に向けた検討・提案に取り組みます。
- (2) 市からの受託事業を効率的かつ効果的に実施するとともに、サービスの向上を図るため、市の事業所管課との連携を推進するほか、これまでに実施した利用者満足度調査の結果等に基づく課題の把握・分析を踏まえて、改善の取組を推進します。
- (3) 公社の法人経営に関する情報をより分かりやすく提供することや、公社が事業者に発注する業務において競争性の確保に努めることで、経営の透明性を向上させていきます。
- (4) 市からの受託事業の実施に当たっては、社会状況やより多くの市民の参加を推進することを踏まえながら、市民雇用の促進に取り組みます。
- (5) 障害者団体等と連携を図りながら、継続的に障害者に対する就労機会・就労体験の場を提供するなど、障害者の社会参加の促進に努めます。
- (6) 市からの受託事業を安定的に実施していくため、様々な市内事業者との効果的・効率的な連携を推進します。
- (7) 限られた人員での効率的な法人経営や組織の強化に向け、人材育成方針を踏まえた各種取組を推進することにより、事務局職員の育成・意欲向上を図ります。

2 基本方針に基づく取組

平成30年度における基本方針を踏まえ、以下のとおり具体的な取組を推進します。

※【 】内には、中期経営目標における実施計画の項目番号を示しています。

(1) 受託事業における積極的な取組

市からの受託事業において予定されている受託内容の拡充（スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業において、新たにみんなの広場貸出業務を追加）や新たな事業の受託（市民農園事業）について適切に対応します。また、自転車等駐車対策事業においては、施設の新設や閉鎖なども含めた業務に適切に対応します。その他、市の事業所管課との意見交換等を行いながら、引き続き、受託内容の拡充や新たな事業の受託に関する検討に取り組みます。なお、指定管理者制度への対応に関しては、引き続き、市における自転車等駐車場整備の動向を注視しつつ、公社としての考え方の整理に取り組みます。【実施計画①】

(2) 事業の効率化・サービスの向上

利用者満足度の維持・向上につなげるため、管理運営事業においては、接遇研修の実施のほか、これまでの利用者満足度調査における実施方法の課題を踏まえた改善を行ったうえで、調査を実施し、よりの確に現状を把握します。また、市民サービス事業においては、平成29年度の利用者満足度調査結果の検証や課題分析を踏まえた対応を図ります。【実施計画②-1, ②-2】

市からの受託事業に関して、これまでに利用者から寄せられた意見等に関するQC委員会*等での検証・分析を踏まえて整理した課題に基づき、事業の効率化やサービス向上に向けた改善に取り組みます。【実施計画②-3】

※サービスの向上を図るために、現状の分析や改善策等の検討を行う公社内部の会議

(3) 経営の透明性確保

引き続き、市ホームページ内の公社情報提供ページを活用して情報提供を行うとともに、より分かりやすい情報提供を推進する観点から、掲載内容の改善に取り組みます。さらに、今後におけるより効果的な情報提供につなげるための情報発信の在り方や仕組みに関する検討に取り組みます。【実施計画③-1】

公社から事業者への業務発注時における競争性を確保するとともに、これまでの発注内容や発注方法に関する検証結果を踏まえ、障害者団体等との連携にも留意しながら、競争発注率の維持・向上に取り組みます。【実施計画③-2】

(4) 市民雇用の促進

市民雇用率の向上に向けて、職員募集時における市報を中心とした市民への周知や勤務時間設定における工夫など、積極的な取組を推進します。また、ちょうふ若者サポートステーションとの連携*による若者の就労支援に関する取組のほか、女性の活躍推進といった視点も含めた取組に努めます。さらには、市が実施する中学生職場体験事業にも協力します。【実施計画④】

※「職場体験事業の実施に関わる覚書」に基づく連携

(5) 障害者の社会参加促進

市内の福祉作業所等と連携*しながら、障害者に対する就労機会や就労体験の場の確保・提供

に努めるとともに、それらの取組の拡充等についての検討や調整・実施に取り組みます。また、関係機関等と連携しながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。【実施計画⑤】

※福祉作業所，教育機関，障害者就労支援センターとの連携

(6) 市内事業者との連携

市からの受託事業を事業者と連携して実施する場合は、市内事業者への発注を促進します。また、これまでの公社における業務の発注状況に関する分析結果を踏まえ、市内事業者への発注の促進に向けた取組を検討・実施します。その他、「協力事業者登録制度」の活用及び協力事業者の登録を促進するとともに、引き続き、制度の見直しの検討に取り組みます。【実施計画⑥】

(7) 事務局体制の整備

公社の効率的な運営や組織の強化を図るため、人材育成方針を踏まえ、職員のスキルアップ等に資する取組を検討・実施します。また、限られた人員の中で、安定的に法人運営を行うために、正規職員を対象としたキャリアプランを踏まえた人材育成に取り組みます。【実施計画⑦】

【参考：中期経営目標における実施計画一覧】

項目 no.	取組項目	目標値設定項目		対応する 「基本方針に 基づく取組」
		現状値※ ¹	目標値（平成30年度末）	
①	受託事業に関する拡充検討	受託範囲拡充・新規事業の受託		(1) 受託事業における積極的な取組
		—	2件以上	
②-1	利用者満足度の維持・向上 (市民サービス事業)	利用者満足度（接遇）		(2) 事業の効率化・サービスの向上
		91.6%	90.0%以上	
②-2	利用者満足度の維持・向上 (管理運営事業)	利用者満足度（接遇）		
		79.3%	85.0%以上	
②-3	事業の取組改善の推進	取組の改善件数		
		—	延べ5件以上	
③-1	積極的かつ分かりやすい情報提供	公開情報の随時更新，資料等の改善		
		—	取組の継続的な推進	
③-2	発注における公正性・透明性の確保	事業委託の競争発注率		
		20.5%	30.0%以上	
④	市民の雇用推進	市民雇用率		(4) 市民雇用の促進
		83.9%	90.0%以上	
⑤	障害者の就労機会の確保・提供	障害者雇用の実施		(5) 障害者の社会参加促進
		法定雇用率未達成	法定雇用率達成・継続	
⑥	市内協力事業者の拡充・積極的活用	市内事業者発注率		(6) 市内事業者との連携
		74.9%	85.0%以上※ ²	
⑦	事務局職員の育成・意欲向上	ジョブローテーションの推進		(7) 事務局体制の整備
		—	50.0%以上	

※1 現状値は、中期経営目標策定時（平成27年3月）において確認されている数値等で、平成25年度実績又は平成26年度実績等となっています。

※2 これまでの取組実績を踏まえ、平成29年度において目標値を変更しています（80.0%以上→85.0%以上）。

3 事業内容

(1) 市民サービス事業

市民サービス事業は、行政を代行・補完するサービスを、市民に直接又は間接的に提供することにより、市民の利便性の向上に加え、安全確保や施設の維持保全に貢献することを目指します。

なお、平成30年度の市民サービス事業に係る予算額は、6319万5941円で、前年度比で153万円余の増額となっており、その主な要因は、スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業において、新たにみんなの広場貸出業務が追加となることなどによるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (市の所管課)	事業内容	予算額 []内は前年度
1	市営住宅事業 (住宅課)	<p>【対象】 市民</p> <p>【事業概要】 快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。</p> <p>【実施方針】 住居の緊急修繕や維持保全については、市の事業所管課との連携による迅速な対応を基本として、公社営繕チームが協力事業者と協力しながら、入居者の意向を踏まえた環境整備及び安全確保、利便性向上に取り組むなど、快適な居住空間の確保に努めます。 また、居住者退去後のリフォームについては、市の事業所管課や協力事業者と連携を図りながら、効率的・効果的な業務の執行に努めます。</p>	12,247 [12,247]
2	公金収納事務 事業 (会計課)	<p>【対象】 市民</p> <p>【事業概要】 市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市役所へ運搬します。</p> <p>【実施方針】 迅速かつ正確で丁寧な公金収納業務に努めます。 また、平成29年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上に努めます。</p>	7,515 [7,113]
3	スポーツ・保養施設インフ	<p>【対象】 市民等（在勤・在学の方を含む。一部の事業は市外の</p>	5,666 [4,866]

	<p>オメーション コーナー受付 事業（文化生 涯学習課・協 働推進課・ス ポーツ振興 課）</p> <p>※内容拡充</p>	<p>方も対象)</p> <p>【事業概要】</p> <p>市民の利便性の向上等を目的として、スポーツ施設の 利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都 市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほ か、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務などを 行います。</p> <p>【実施方針】</p> <p>各種手続や申請等の受付において、市の事業所管課と 連携しながら、迅速かつ丁寧に対応するとともに、それ ぞれの利用者に適した情報提供を行うことにより、信頼 される窓口サービスの提供を目指します。</p> <p>また、平成30年度からみんなの広場貸出業務が加わ ることに適切に対応し、円滑な市民サービスの提供に努 めます。</p> <p>さらに、平成29年度に実施した利用者満足度調査の 結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	
4	<p>児童通学見 守り事業 （学務課）</p>	<p>【対象】</p> <p>調布市立調和小学校及び調布市立若葉小学校の児童</p> <p>【事業概要】</p> <p>児童の登校時における通学路の安全確保を目的とし て、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺及び若葉町2丁目 11番地先の交差点周辺において、通学する児童に対す る声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守り を行います。</p> <p>【実施方針】</p> <p>児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、児童が安全 に安心して通学できるよう交通事故の防止に努めます。</p> <p>柴崎駅東側の踏切周辺での見守りについては、踏切が 長時間遮断している場合でも、児童が安全かつスムーズ に登校できるよう、係員による適切な誘導等を行いま す。</p>	<p>1,753 [1,716]</p>
5	<p>一般廃棄物 処理袋等交 付事務事業 （ごみ対策課）</p>	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの 向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、 家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃</p>	<p>1,223 [1,223]</p>

		<p>用，おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。</p> <p>【実施方針】</p> <p>円滑な窓口対応に努めるとともに，引き続き，地域の方に対する本事業の周知を図ります。</p> <p>また，平成30年度からの減免対象世帯の可燃用・不燃用の指定収集袋の交付方法の変更に適切に対応し，市民サービスの向上に努めます。</p>	
6	<p>諸証明交付受付事業 (市民課)</p>	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>近隣市民の利便性の向上を目的として，調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で，諸証明交付申請の受付を行い，専用のファクシミリを利用して発行された証明書を，本人確認のうえ交付します。</p> <p>【実施方針】</p> <p>諸証明交付の申請受付及び発行された諸証明の交付を正確かつ迅速に行います。</p> <p>また，平成29年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ，サービスの維持・向上を図ります。</p>	<p>4,580 [4,580]</p>
7	<p>各種メール事業 (総務課)</p>	<p>(1) 庁内メール事業</p> <p>【対象】</p> <p>市役所内の各部署</p> <p>【事業概要】</p> <p>市役所内の各部署における文書等を効率的に集配することを目的として，市役所内の文書等を一括して取りまとめ，正確・迅速に集配業務を行うとともに，施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の運行管理や郵便物の収受・発送業務を行います。</p> <p>【実施方針】</p> <p>庁内における文書等の正確かつ迅速な集配に加え，調布市福祉作業所等連絡会と連携して行っている施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の適切な運行管理や文書等の適切な運搬・誤配防止に努めます。</p> <p>また，郵便物の発送処理においても，より正確かつ迅速な対応に努めます。</p>	<p>9,638 [9,380]</p>
		<p>(2) 施設間及び教育会館メール事業</p> <p>【対象】</p> <p>市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内</p>	<p>8,657 [8,657]</p>

		<p>の各部署</p> <p>【事業概要】</p> <p>市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、正確・迅速かつ安全に集配業務を行います。</p> <p>【実施方針】</p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら円滑かつ正確に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	
		<p>(3) 都庁メール事業</p> <p>【対象】</p> <p>東京都及び東京都内の市区内（一部の市を除く。）の各部署</p> <p>【事業概要】</p> <p>都庁での東京都及び上記の市区内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、東京都又は当該市区へ届ける文書等を都庁文書配送センターの都庁交換箱に正確に投函するとともに、調布市の交換箱に投函されている文書等を受け取り、調布市宛であることを確認のうえ、安全かつ適切に市役所のメール室に運搬します。</p> <p>【実施方針】</p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	<p>2, 232</p> <p>[2, 232]</p>
8	図書館メール事業 (図書館)	<p>【対象】</p> <p>中央図書館，市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫</p> <p>【事業概要】</p> <p>書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。</p> <p>【実施方針】</p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押し</p>	<p>7, 613</p> <p>[7, 589]</p>

		ししながら円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	
9	こころの健康 支援センター 事業 (障害福祉 課)	<p>【対象】 こころの健康支援センター</p> <p>【事業概要】 常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観の保持及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。</p> <p>【実施方針】 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら円滑かつ安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	713 [716]
10	公金輸送事業 (市民課・図 書館)	<p>(1) 市民課</p> <p>【対象】 市民課，神代出張所，市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口</p> <p>【事業概要】 安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として，市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を，市役所及び神代出張所へ運搬します。</p> <p>【実施方針】 日々の業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	970 [953]
		<p>(2) 図書館</p> <p>【対象】 市内10箇所の図書館分館</p> <p>【事業概要】 安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として，市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり，月末にとりまとめて市へ納付します。</p> <p>【実施方針】 業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，また，市の事業所管課と連携し，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	389 [384]

(2) 管理運営事業

管理運営事業は、公共施設を安全に安心して利用していただけるよう運営するとともに、効率的かつ効果的に管理することを目指します。

なお、平成30年度の管理運営事業に係る予算額は、4億8791万200円で、前年度比で1324万円余の増額となっており、その主な要因は、自転車等駐車対策事業において、自転車等駐車が新設されることや、新たに市民農園事業を受託することによるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (市の所管課)	事業内容	予算額 []内は前年度
1	自転車等駐車対策事業 (交通対策課)	<p>(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業</p> <p>【対象】 有料自転車等駐車場の利用者</p> <p>【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、有料自転車等駐車場を効率的に管理運営します（月ぎめ利用者の受付、月ぎめ利用者や一時利用者からの使用料の収納、施設の適切な維持保全など）。</p> <p>【実施方針】 調布駅周辺における新たな有料自転車等駐車場の開設や、つつじヶ丘駅周辺の有料自転車駐車場（時間貸し）において一部月ぎめ利用への変更が予定されていることを踏まえ、これらに適切に対応するとともに、今後もより一層の効率的・効果的な管理運営等に努めます。</p> <p>また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携しながら、接遇等の向上を図るほか、市の事業所管課との連絡調整を密に行い、利用者に対する丁寧な案内に加え安全性・利便性の向上に努めます。</p> <p>さらに、利用者満足度調査を実施し（前回は平成28年度に実施）、今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	188,644 [167,163]
		<p>(2) 暫定自転車等駐車場管理運営事業</p> <p>【対象】 暫定自転車等駐車場の利用者</p> <p>【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、暫定自転車等駐車場を効率的かつ効果的に管理運営します。</p> <p>【実施方針】</p>	10,341 [17,700]

	<p>公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図り、効率的かつ効果的な管理運営に努めます。</p> <p>また、施設巡回を適宜行い、利用状況を確認するとともに、場内の整理整頓や案内等を徹底するほか、適切な人員配置を行うことにより管理運営の効率化に努めます。</p> <p>さらに、有料自転車等駐車場の新規開設に伴う、暫定自転車等駐車場の閉鎖が予定されていることを踏まえ、利用者への丁寧な案内や迅速かつ適切な対応に努めます。</p>	
	<p>(3) 自転車等保管所管理運営事業</p> <p>【対象】 撤去自転車等の返還希望者</p> <p>【事業概要】 歩行者等の安全確保を図るため、市内の自転車等放置禁止区域から撤去された自転車等の受入れ、返還、問合せ対応など、自転車等保管所の適切な管理運営を行います。</p> <p>【実施方針】 市内の自転車等放置禁止区域から撤去した自転車等の適切な管理やコールセンターと連携した正確かつ迅速な問合せ・返還手続の対応を行います。</p>	<p>34,157 [34,000]</p>
	<p>(4) 自転車等誘導・撤去事業</p> <p>【対象】 自転車等の利用者</p> <p>【事業概要】 道路等の公共の用に供される場所の機能の低下を防止し、もって快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、駅周辺の自転車等放置禁止区域内で自転車等を放置しないよう指導します。</p> <p>また、自転車等駐車場の利用を啓発するとともに、放置された自転車等の撤去・移送を行い、撤去した自転車等については、適切に管理します。</p> <p>【実施方針】 自転車等駐車対策に関する他の事業との連携及び市の事業所管課や公益社団法人調布市シルバー人材センター等との適切な連絡調整を図り、市民への交通ルール等の啓発や放置禁止エリアの浸透を図ります。</p> <p>また、適宜、土曜日・日曜日においても放置自転車等の撤去や自転車等駐車場の利用の啓発を実施し、取組の強化に努めます。</p>	<p>61,138 [63,000]</p>

2	<p>自動車駐車場事業 (交通対策課)</p>	<p>【対象】 自動車駐車場の利用者</p> <p>【事業概要】 市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。</p> <p>また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。</p> <p>【実施方針】 利用者に対する接遇の向上を図るとともに、夜間の時間帯も含めた場内の安全性確保に努めます。</p> <p>また、利用者満足度調査を実施し（前回は平成28年度に実施）今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	<p>42,663 [46,282]</p>
3	<p>体育施設事業 (スポーツ振興課)</p>	<p>【対象】 体育施設の利用者</p> <p>【事業概要】 市民等の体育、レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。</p> <p>【実施方針】 市の事業所管課と連携を図るとともに、公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図りながら効率的・効果的な管理運営を行います。また、施設の維持保全については、市の事業所管課と情報を共有しながら、公社営繕チームによる対応と併せて、協力事業者との連携を図ることにより、安全・安心な施設利用が提供できるよう努めます。</p> <p>夏季に開設される市民プールについては、安全・衛生面への配慮を第一に、安心して利用していただけるよう努めます。また、より快適な利用に資する取組について、市の事業所管課や障害者団体と連携を図りながら検討・実施します。</p> <p>さらに、利用者満足度調査を実施し（前回は平成28年度に実施）、今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	<p>73,616 [75,462]</p>

4	地域福祉センター事業 (協働推進課)	<p>【対象】 地域福祉センター（10箇所）の利用者</p> <p>【事業概要】 地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯と絆を深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。</p> <p>また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。</p> <p>【実施方針】 地域コミュニティの拠点として、地域住民の方が気軽にかつ安心、安全に利用できるよう施設の運営や維持保全に努めます。また、施設の管理員には普通救命講習の受講を徹底し、利用者に安心かつ安全に施設を利用していただけるよう努めます。</p> <p>また、利用者満足度調査を実施し（前は平成28年度に実施）、今後におけるサービスの向上につなげます。</p>	63,634 [62,431]
5	青少年交流館事業 (社会教育課)	<p>【対象】 青少年交流館の利用者</p> <p>【事業概要】 快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。</p> <p>【実施方針】 青少年が快適・安全に利用できるよう、市の専門嘱託員との連携や利用環境の点検・整備に努めるほか、市内の障害者支援施設と連携し、施設内の簡易清掃業務を実施します。</p>	5,389 [5,226]
6	教育会館事業 (教育総務課)	<p>【対象】 教育会館会議室の利用者</p> <p>【事業概要】 施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。</p> <p>【実施方針】 会議室の利用方法等の案内や電話対応などは、丁寧、親切、迅速に行い、市の事業所管課と連携を密に図りなが</p>	3,398 [3,398]

		ら、安全で快適に利用していただける施設管理に努めます。	
7	市民農園事業 (農政課) ※新規事業	<p>【対象】 市民農園の利用者</p> <p>【事業概要】 市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。</p> <p>【実施方針】 新たな事業であることを踏まえ、市の事業所管課とより綿密な連携を図りながら、市民が快適に市民農園を利用できるよう、安定的で円滑な施設管理等を推進するとともに、迅速かつ丁寧な対応に努めます。</p>	4,930 [-]

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

大	科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
	中				
1	基本財産運用収入	1	1	0	
	1 基本財産利息収入	1	1	0	
2	事業収入	551,106	536,318	14,788	
	1 インフォメーション受付事業収入	5,666	4,866	800	
	2 市営住宅事業収入	12,247	12,247	0	
	3 公金収納事務事業収入	7,515	7,113	402	
	4 児童通学見守り事業収入	1,753	1,716	37	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,223	1,223	0	
	6 諸証明交付受付事業収入	4,580	4,580	0	
	7 各種メール事業収入	20,527	20,269	258	
	8 図書館メール事業収入	7,613	7,589	24	
	9 こころの健康支援センター事業収入	713	716	△ 3	
	10 公金輸送事業収入	1,359	1,337	22	
	11 自転車等駐車対策事業収入	294,280	281,863	12,417	
	12 自動車駐車場事業収入	42,663	46,282	△ 3,619	
	13 体育施設事業収入	73,616	75,462	△ 1,846	
	14 地域福祉センター事業収入	63,634	62,431	1,203	
	15 青少年交流館事業収入	5,389	5,226	163	
	16 教育会館事業収入	3,398	3,398	0	
	17 市民農園事業収入	4,930	0	4,930	
3	補助金等収入	86,034	83,588	2,446	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	72,056	69,496	2,560	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	13,978	14,092	△ 114	
4	雑収入	1	1	0	
	1 雑収入	1	1	0	
	事業活動収入計（A）	637,142	619,908	17,234	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	事業費支出	537,314	524,463	12,851	
	1 事業人件費支出	204,832	207,412	△ 2,580	
	2 事業事務費支出	63,944	61,648	2,296	
	3 事業委託費支出	268,538	255,403	13,135	
2	管理費支出	83,803	81,350	2,453	
	1 管理人件費支出	72,056	69,496	2,560	
	2 管理事務費支出	11,747	11,854	△ 107	
事業活動支出計 (B)		621,117	605,813	15,304	
事業活動収支差額 (C)		16,025	14,095	1,930	

II 投資活動収支の部

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	リース債務返済支出	16,023	14,093	1,930	
	1 リース債務返済支出	16,023	14,093	1,930	
財務活動支出計 (E)		16,023	14,093	1,930	
財務活動収支差額 (F)		△ 16,023	△ 14,093	△ 1,930	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	予備費支出 (G)	2	2	0	

(単位：千円)

当期収支差額(C) + (D) + (F) - (G)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	